

6. 調査結果分析

本章では、2014年10月1日から10月31日にかけて行われた学勢調査の分析結果を掲載します。

結果のグラフ・表中の数字は該当選択肢への回答者数です。

6.1. 生活基盤

(1) 片道の通学時間

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)の通学時間を比較すると、学部生の方が、通学時間が長い傾向にあることがわかった。

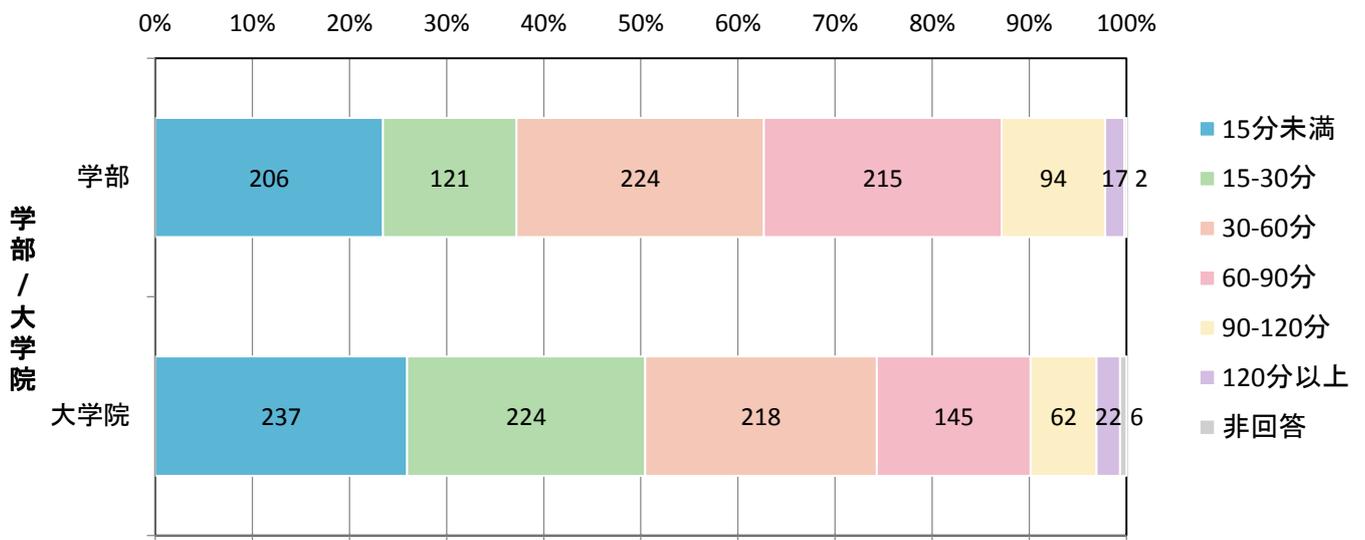


図 6. 1. 1 学部と大学院の片道の通学時間

大岡山とすずかけ台の学生の通学時間を比較すると、大岡山の学生の方が、通学時間が長い傾向にあることがわかった。

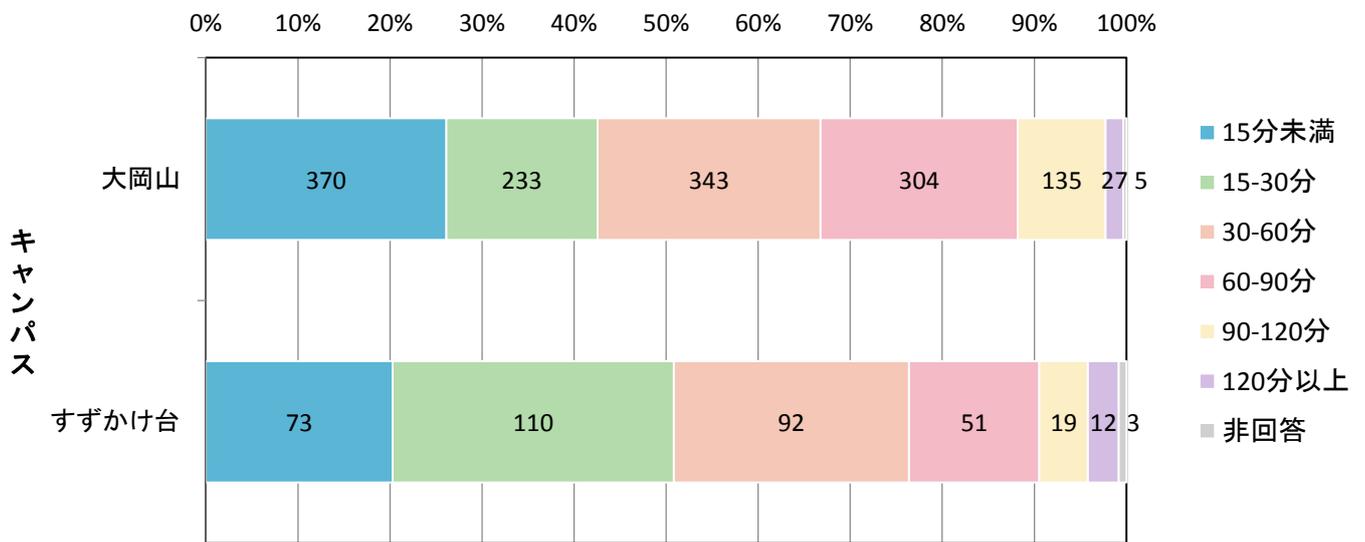


図 6. 1. 2 キャンパスごとの片道の通学時間

(2)主な通学手段

大岡山とすずかけ台の学生の通学手段を比較すると、大岡山の学生の方が自転車と公共交通機関による通学者の割合が高いことがわかった。

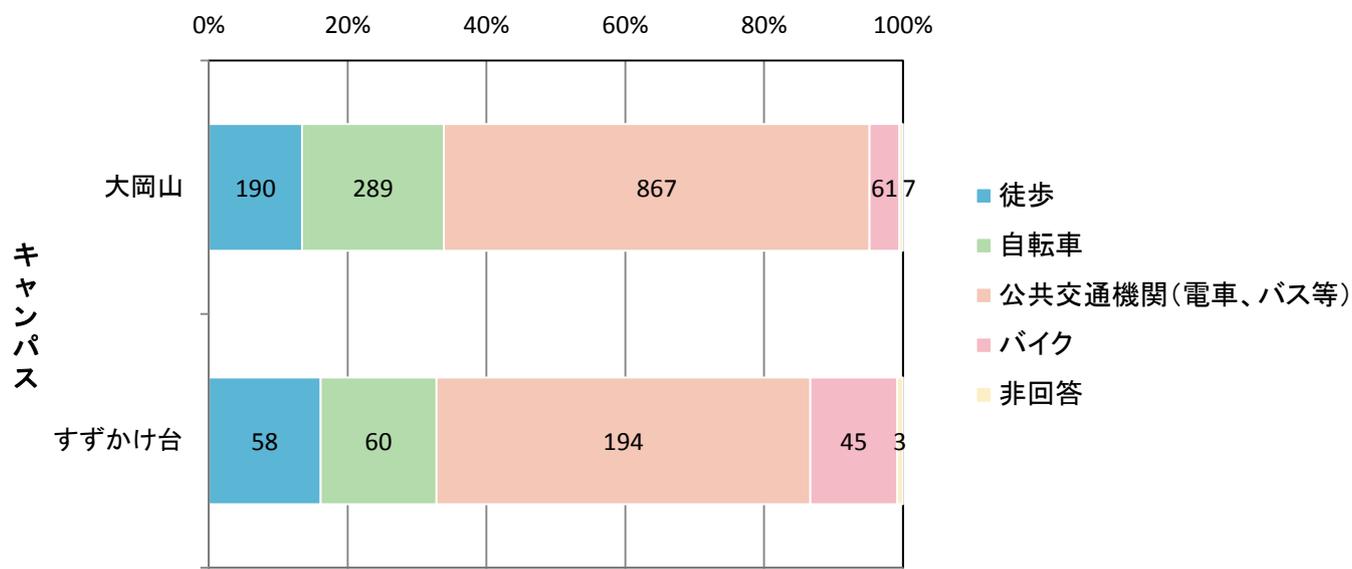


図 6. 1. 3 キャンパスごとの主な通学手段

(3)現在の住まい

大岡山とすずかけ台の学生の住まいを比較すると、大岡山の学生の方が自宅暮らしの割合が高い傾向にあることがわかった。

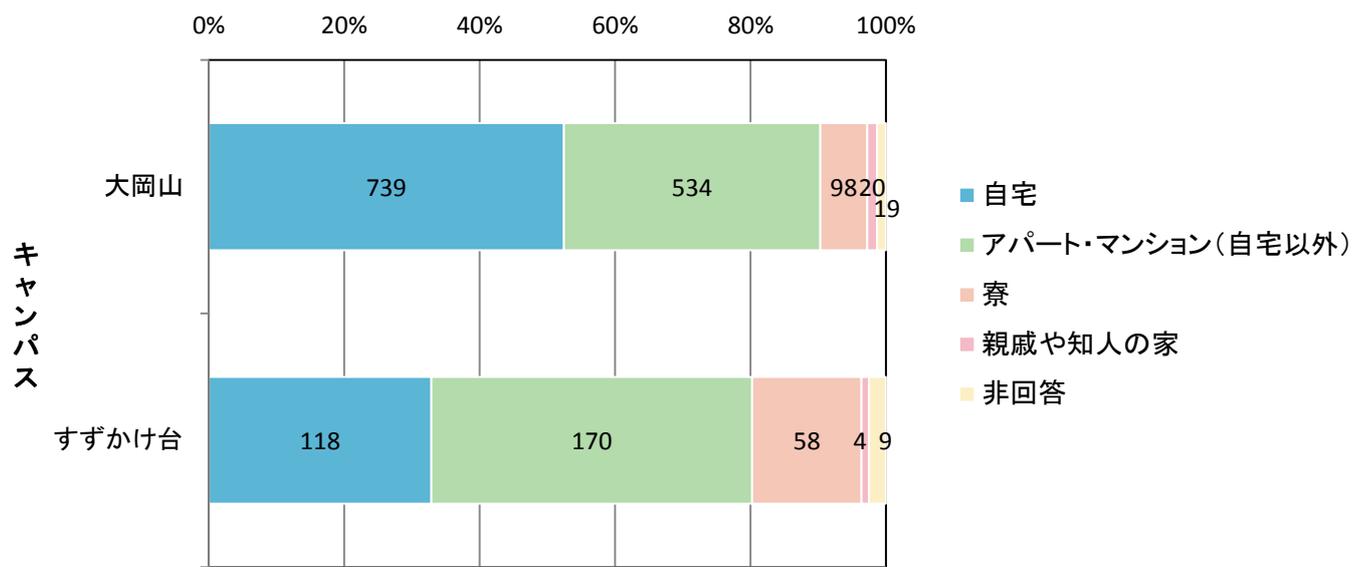


図 6. 1. 4 キャンパスごとの現在の住まい

6. 調査結果分析

(4)1 か月の家賃

大岡山とすずかけ台の学生の1か月の家賃を比較すると、すずかけ台の学生の方が、家賃が安い傾向にあることがわかった。

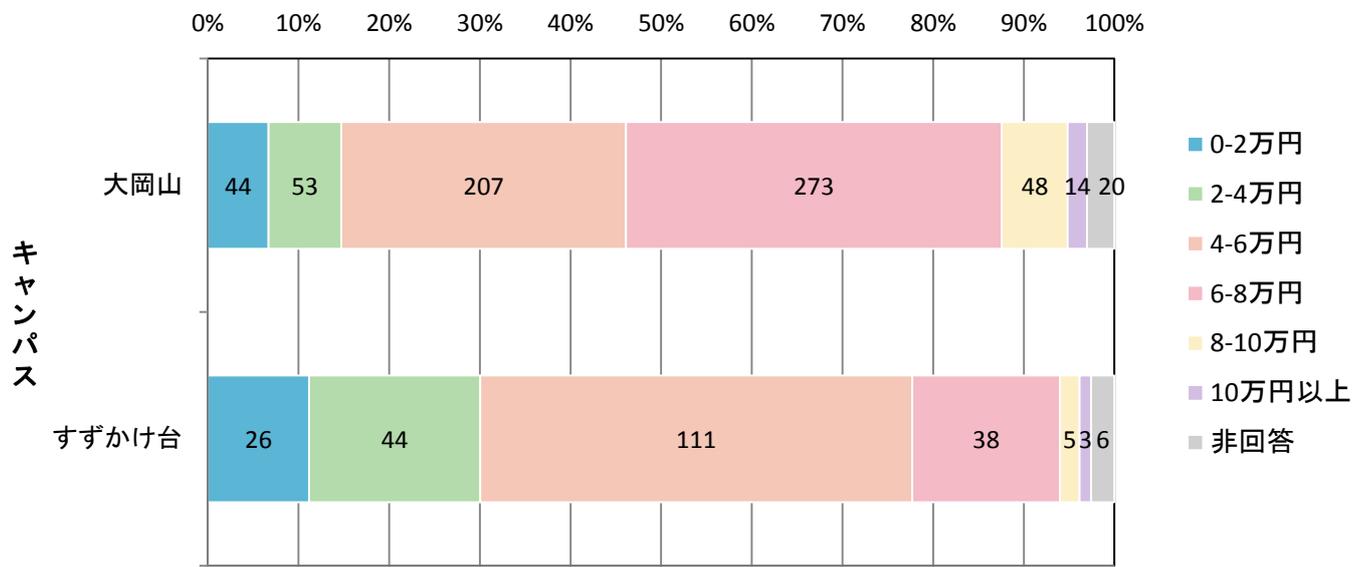


図 6. 1. 5 キャンパスごと1か月の家賃

(5)1 か月の仕送り額

大岡山とすずかけ台の学生の1か月の仕送り額(家賃を含む)を比較すると、キャンパスごとの差はほとんどないことがわかった。

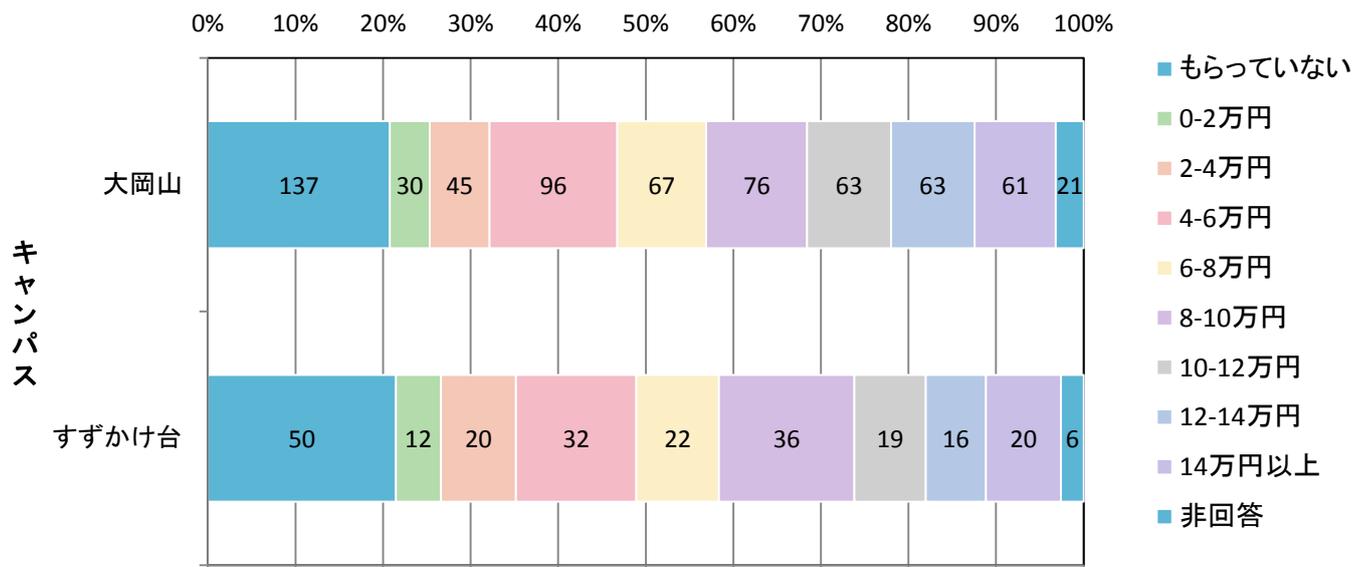


図 6. 1. 6 キャンパスごとの1か月の仕送り額

(6)大学に在るとき食事

大岡山とすずかけ台の学生の大学に在るとき食事と比較すると、大岡山に比べてすずかけ台の方が学食の利用率が高いことが分かった。

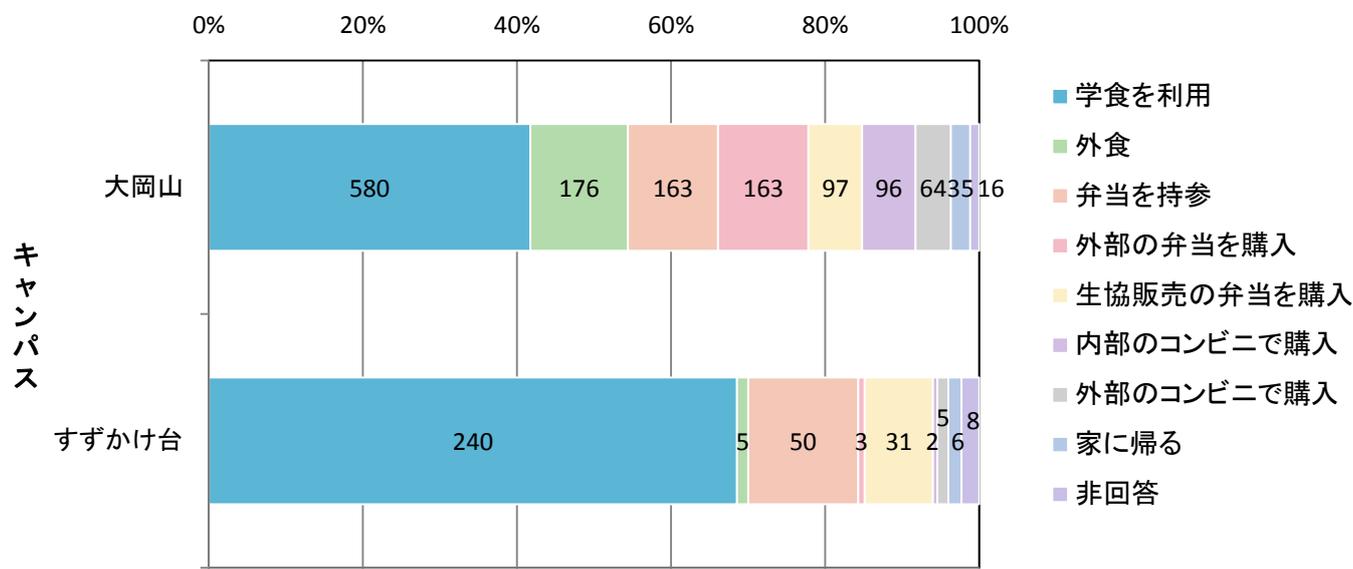


図 6. 1. 7 キャンパスごとの大学に在るとき食事

(7)自炊した食事の割合

大岡山とすずかけ台の学生の自炊した食事の割合を比較すると、大岡山は自炊しない学生の割合が高いことが分かった。一人暮らしの学生が少ないことが影響していると考えられる。

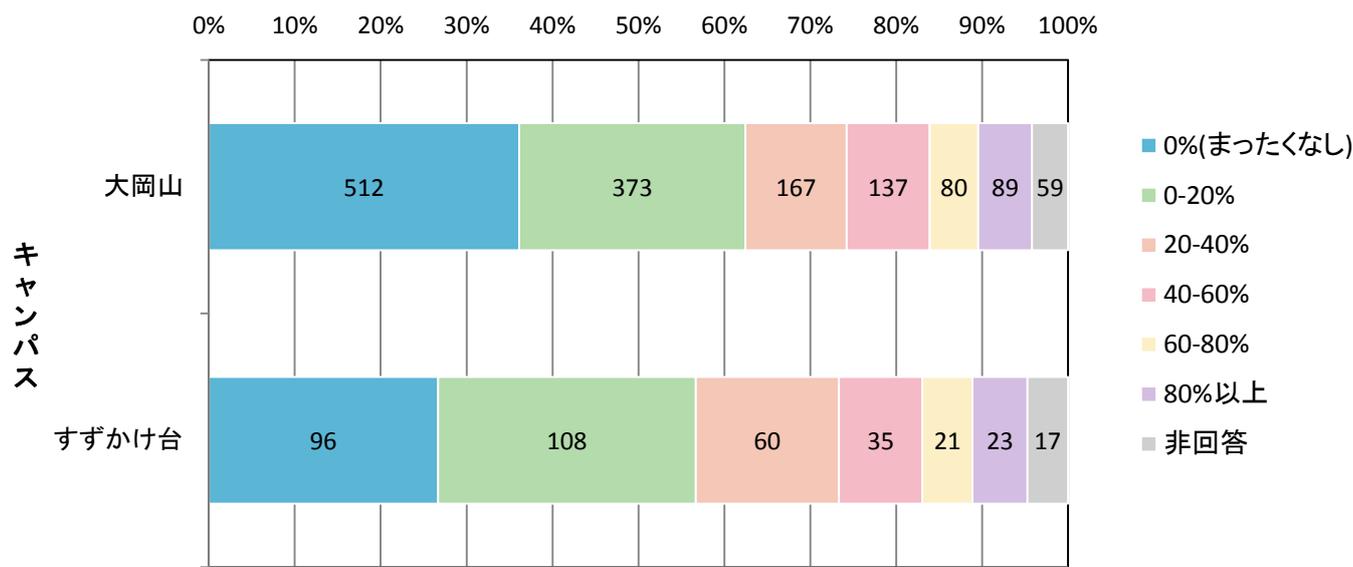


図 6. 1. 8 キャンパスごとの自炊した食事の割合

6. 調査結果分析

(8)寮・家庭で調理された食事の割合

大岡山とすずかけ台の学生の寮・家庭で調理された食事の割合を比較すると、大岡山はすずかけ台の学生に比べて調理された食事をとる割合が高いことが分かった。一人暮らしの学生が少ないことが影響していると考えられる。

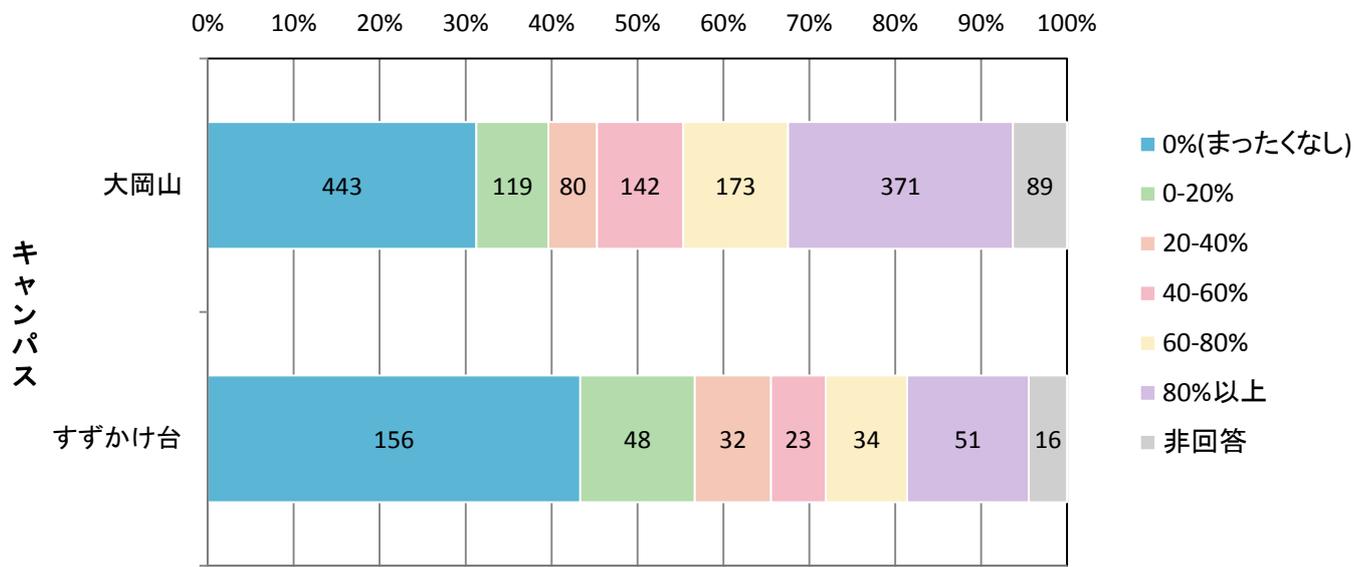


図 6. 1. 9 キャンパスごとの寮・家庭で調理された食事の割合

(9)平日の睡眠時間

大岡山とすずかけ台の学生の平日の睡眠時間を比較すると、ほとんど差が見られなかった。

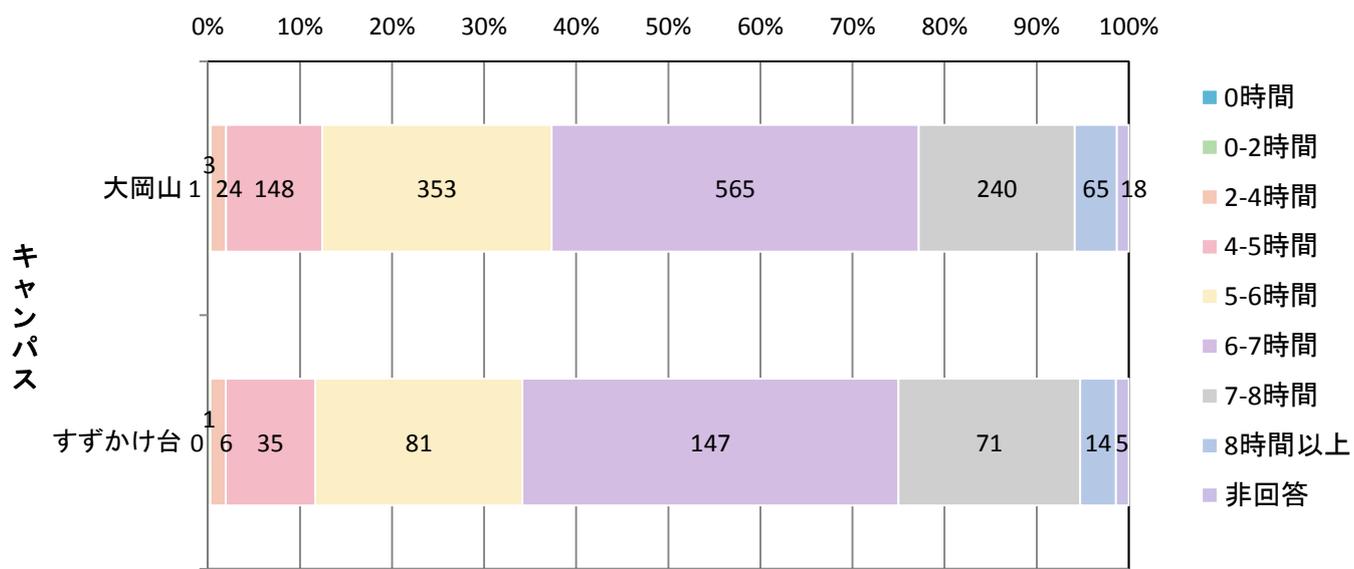


図 6. 1. 10 キャンパスごとの平日の睡眠時間

(10) 平日の勉強・研究時間

大岡山とすずかけ台の学生の平日の勉強・研究時間(大学にいる時間を含む・授業時間は含まない)を比較すると、大岡山に比べてすずかけ台の学生の方が、勉強時間が長い傾向にあることがわかった。すずかけ台は大学院生が多いことが影響していると考えられる。

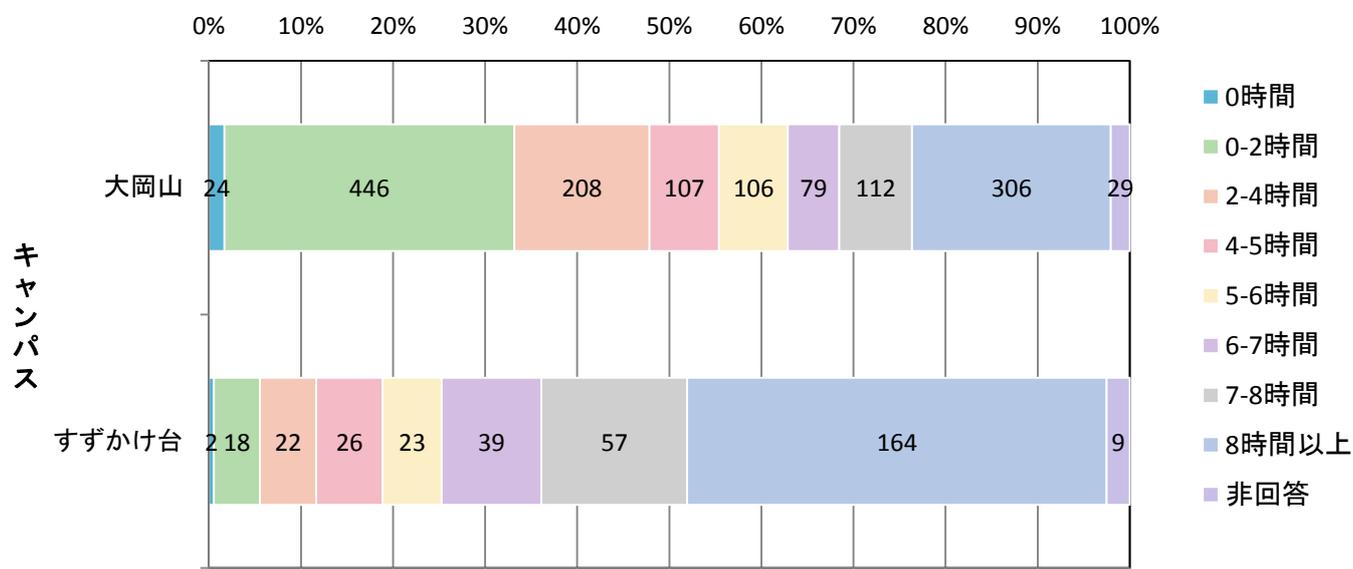


図 6. 1. 11 キャンパスごとの平日の勉強・研究時間

(11) 平日の娯楽時間

大岡山とすずかけ台の学生の平日の娯楽時間を比較すると、すずかけ台に比べて大岡山の学生の方が、娯楽時間が長い傾向にあることが分かった。



図 6. 1. 12 キャンパスごとの平日の娯楽時間

6. 調査結果分析

(12) 平日の仕事・アルバイト時間

大岡山とすずかけ台の学生の平日の仕事・アルバイト時間を比較すると、すずかけ台に比べて大岡山の学生の方が仕事・アルバイト時間が長い傾向にあることが分かった。

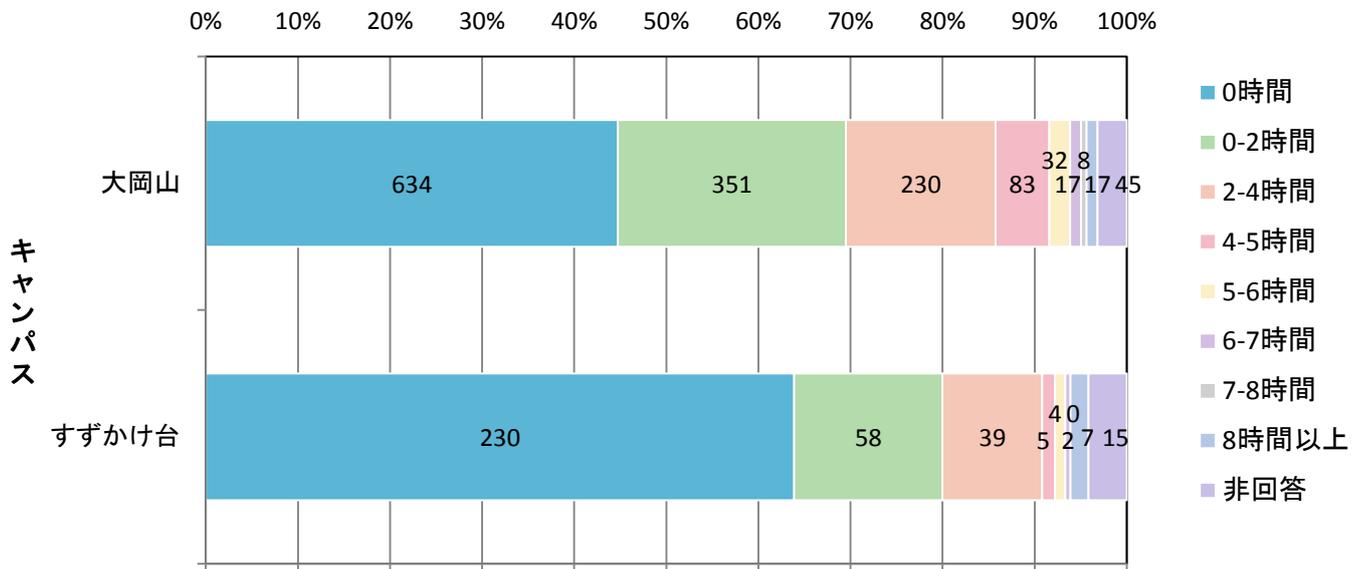


図 6. 1. 13 キャンパスごとの平日の仕事・アルバイト時間

(13) アルバイト状況

大岡山とすずかけ台の学生のアルバイトの状況を比較すると、すずかけ台に比べて大岡山の学生の方がアルバイトを通年で行っている学生が多いことがわかった。

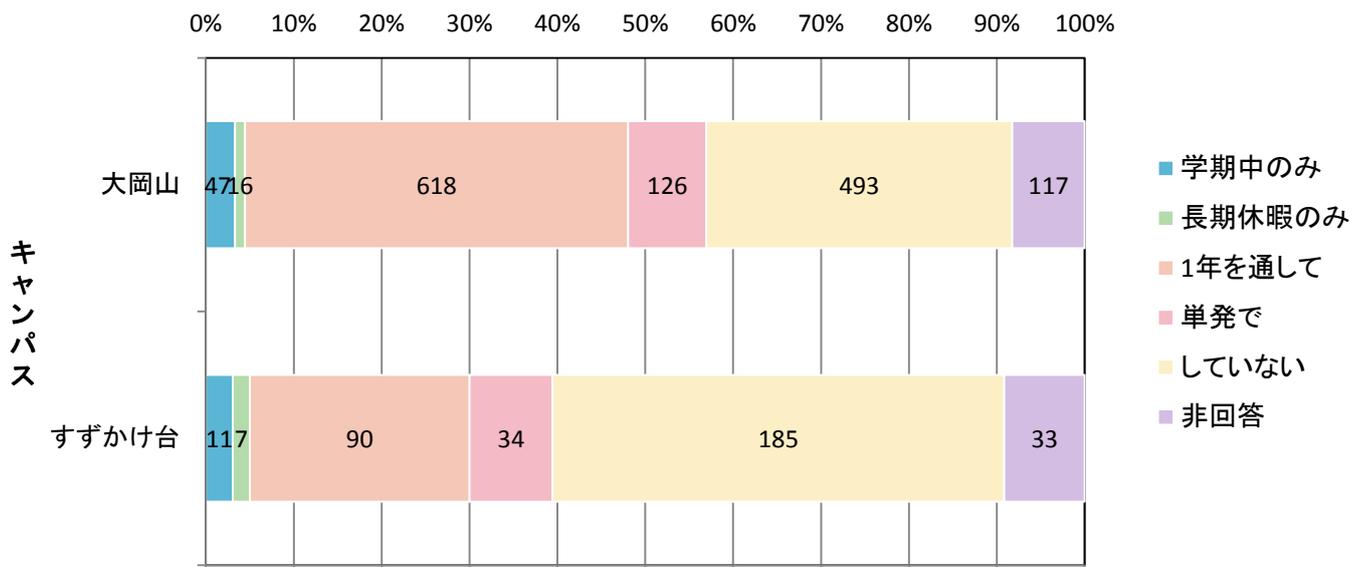


図 6. 1. 14 キャンパスごとのアルバイト状況

(14) アルバイトの内容

大岡山とすずかけ台の学生のアルバイトの内容を比較すると、大岡山は家庭教師・塾講師の割合が高く、すずかけ台はTA やRA を行っている学生が多い傾向にあることがわかった。

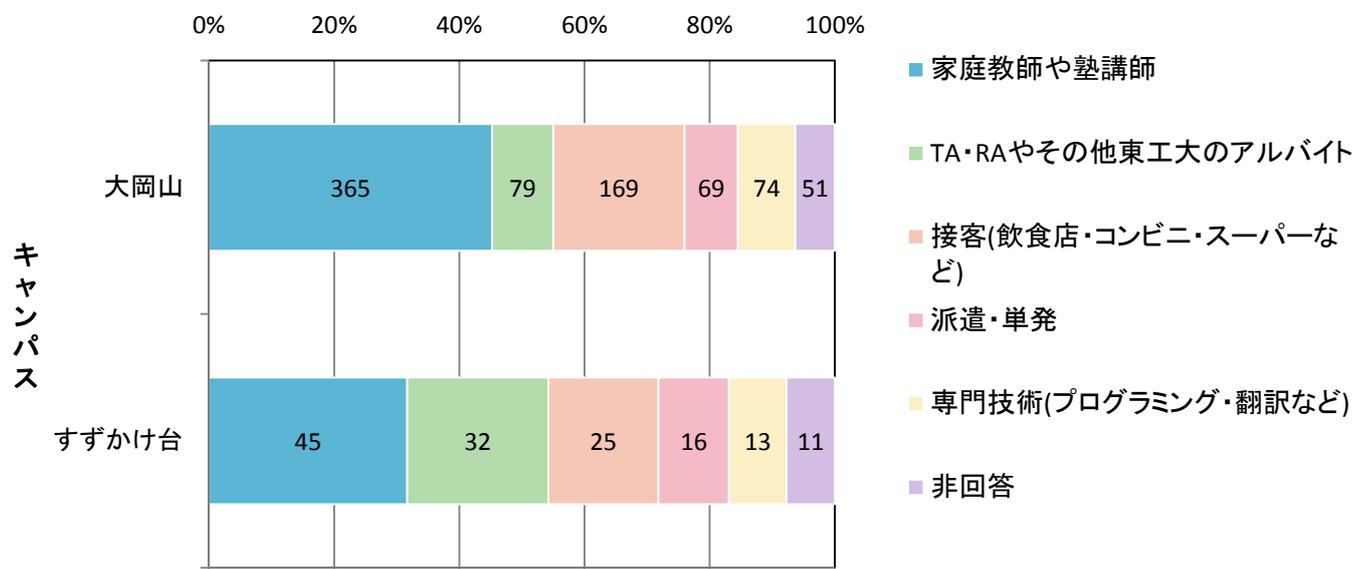


図 6. 1. 15 キャンパスごとのアルバイトの内容

(15) 1 週間のアルバイトの日数

大岡山とすずかけ台の学生の 1 週間のアルバイトの日数を比較すると、大岡山の学生はアルバイトの日数がすずかけ台の学生よりも多いことがわかった。

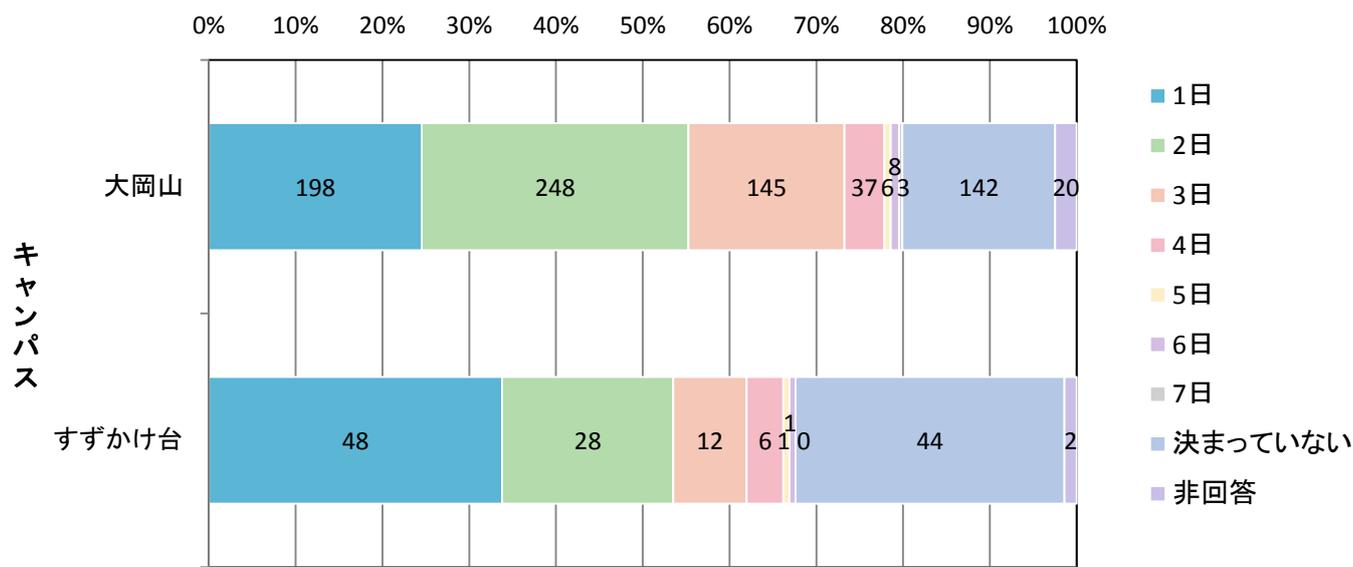


図 6. 1. 16 キャンパスごとの 1 週間のアルバイトの日数

6. 調査結果分析

(16) アルバイトの時間帯

大岡山とすずかけ台の学生のアルバイトの時間帯を比較すると、大岡山の学生は夕方から夜にかけての割合が高く、一方ですずかけ台の学生は昼間や夕方から夜、一日中の割合が高いことがわかった。

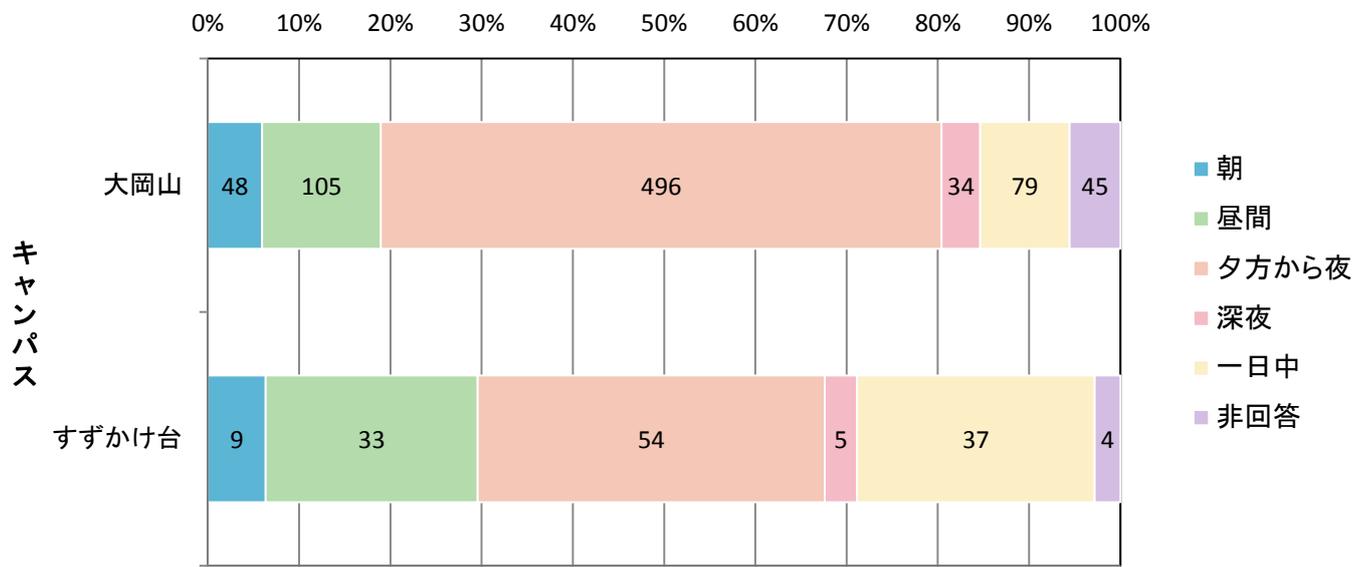


図 6. 1. 17 キャンパスごとのアルバイトの時間帯

(17) アルバイトの月収

大岡山とすずかけ台の学生のアルバイトの月収を比較すると、大岡山の学生の方が高い傾向にあることがわかった。

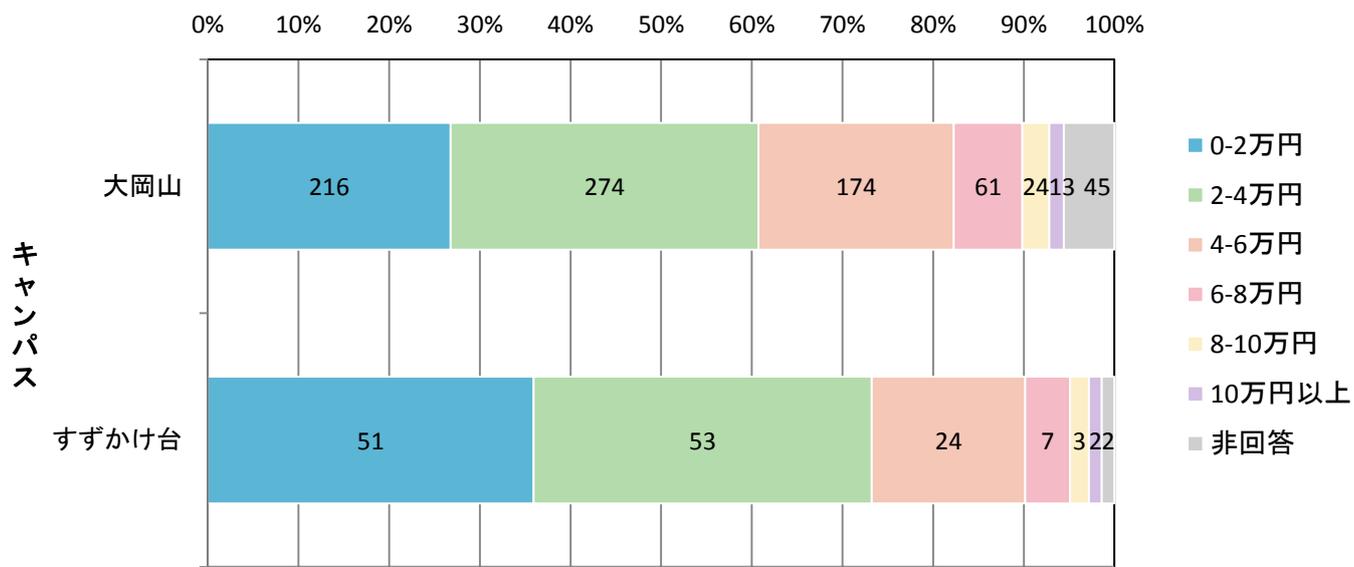


図 6. 1. 18 キャンパスごとのアルバイトの月収

(18)アルバイトの目的

大岡山とすずかけ台の学生のアルバイトの目的を比較すると、大岡山の学生の方が時間的なゆとりを持ちながらアルバイトをしている傾向にあることがわかった。

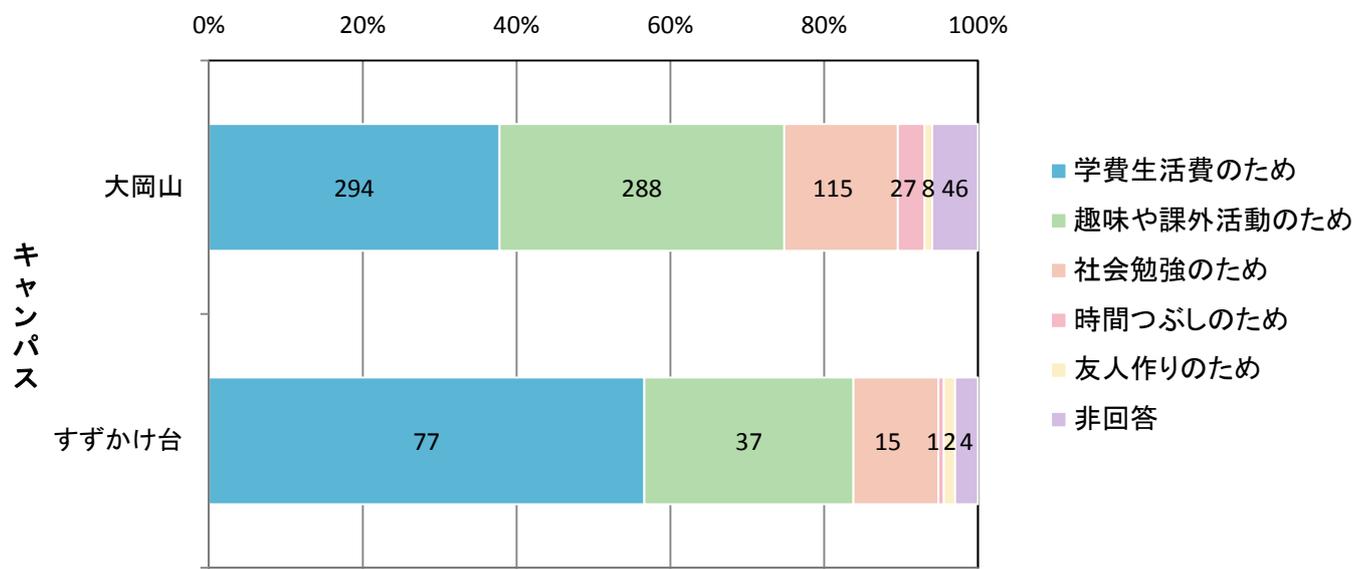


図 6. 1. 19 キャンパスごとのアルバイトの目的

6.2. 学習状況

(1) 東工大生としてのプライド

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)を比較すると、大学院生の方がより東工大生としてのプライドを持っている傾向にあることがわかった。



図 6. 2. 1 東工大生としてのプライド

日本人学生と留学生を比較すると、留学生の方がより東工大としてプライドを持っていることがわかった。

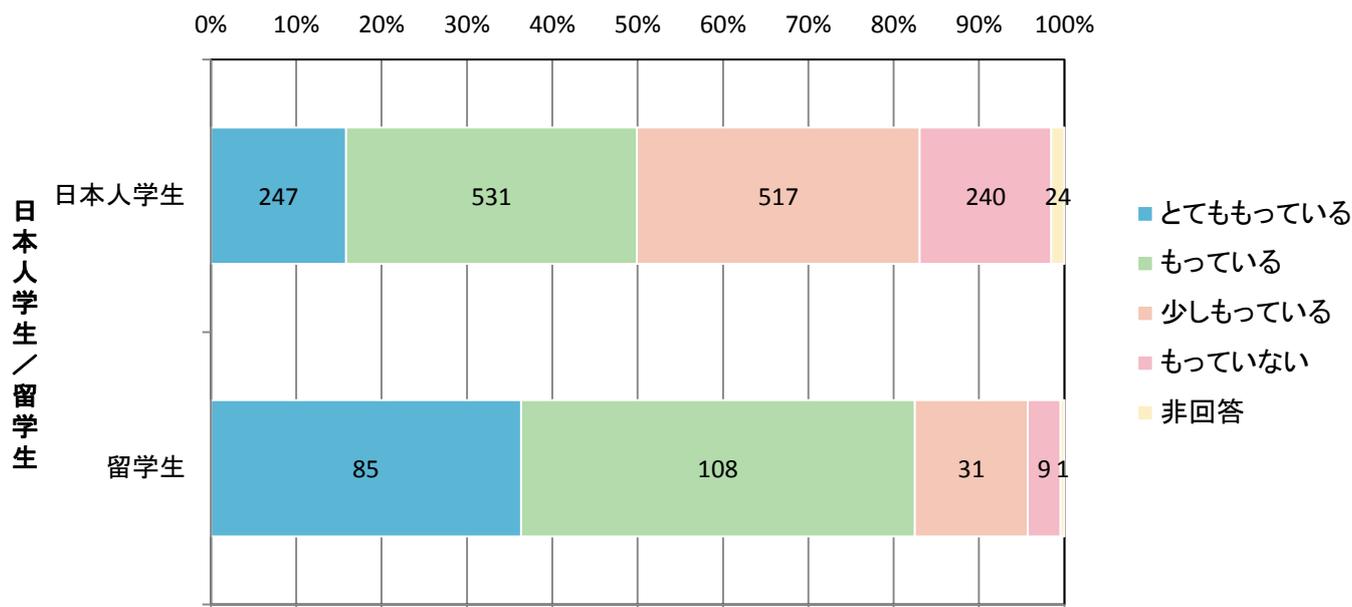


図 6. 2. 2 東工大生としてのプライド

(2) 東工大が進むべき方向性

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)を比較すると、大学院生の方が学部生よりも理工系全域の見地を持った人材を育成する大学に進むべきだと思っている人の割合が高い傾向にあることがわかった。

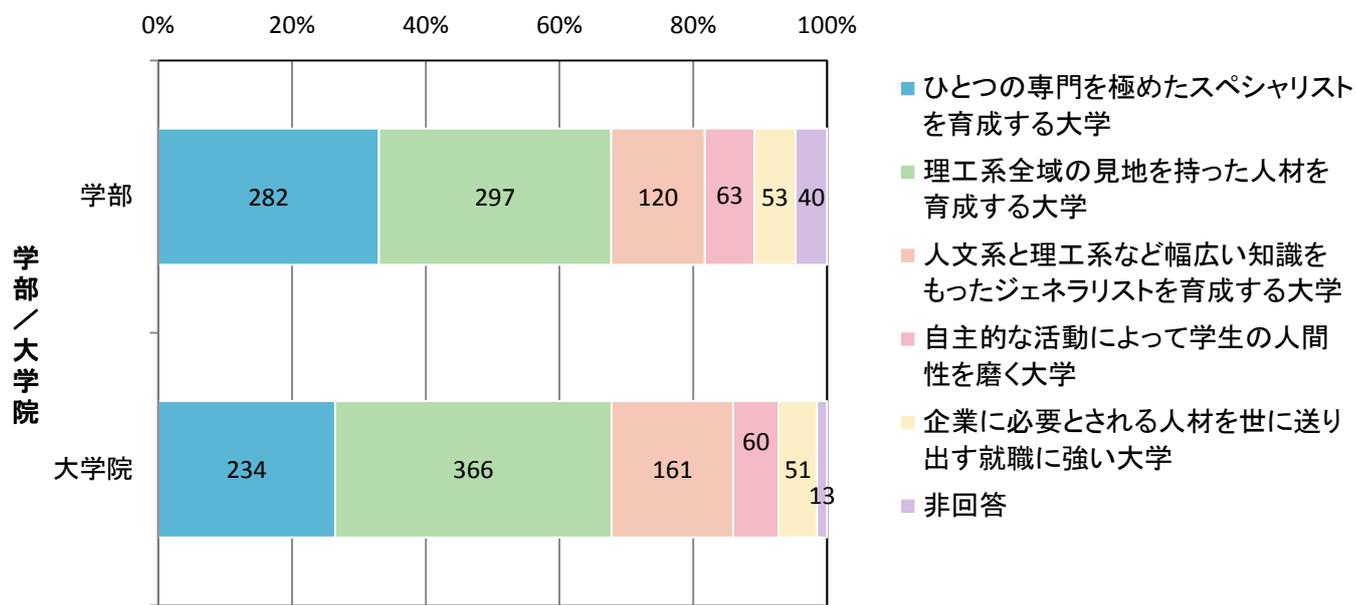


図 6. 2. 3 東工大が進むべき方向性

(3) 国際社会において先導的役割

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)を比較すると、大学院生の方が東工大の学生および卒業生が国際社会において先導的役割を担っていると思う人の割合が高いことがわかった。

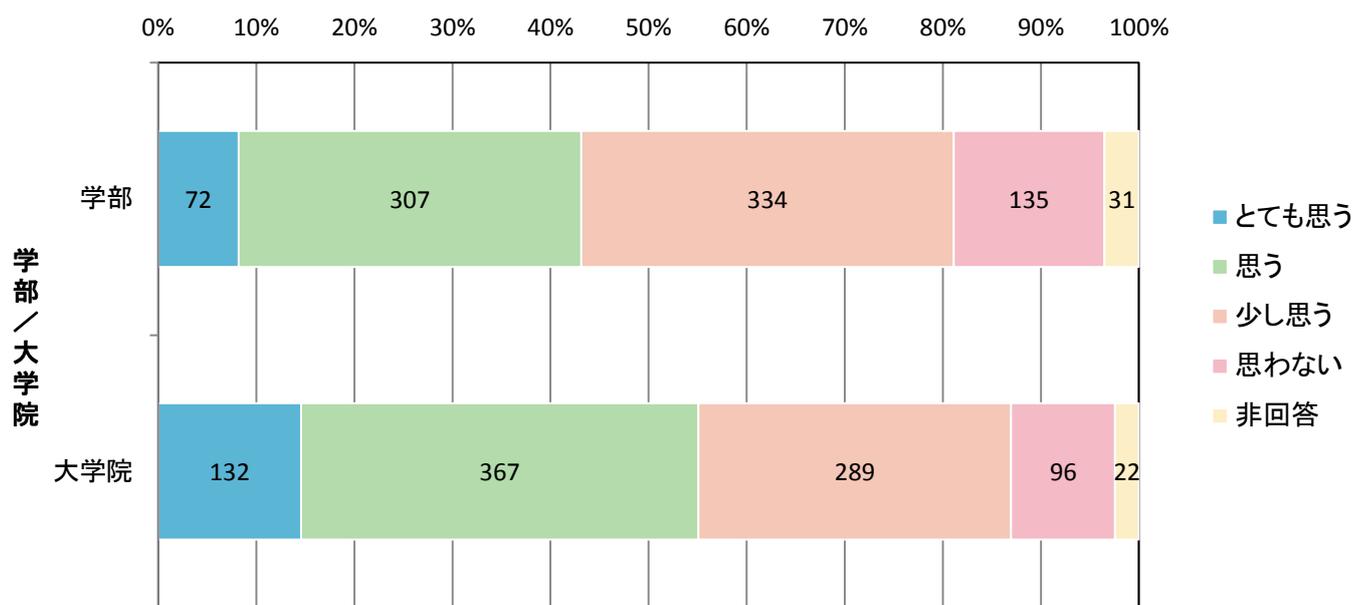


図 6. 2. 4 国際社会において先導的役割

6. 調査結果分析

日本人学生と留学生を比較すると、留学生の方が東工大の学生および卒業生が国際社会において先導的役割を担っていると思う人の割合が高いことがわかった。



図 6. 2. 5 国際社会において先導的役割

(4) 本学で学ぶべき(やりたい)目標

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)を比較すると、大学院生の方がより東工大で学ぶべき目標が明確であるということがわかった。

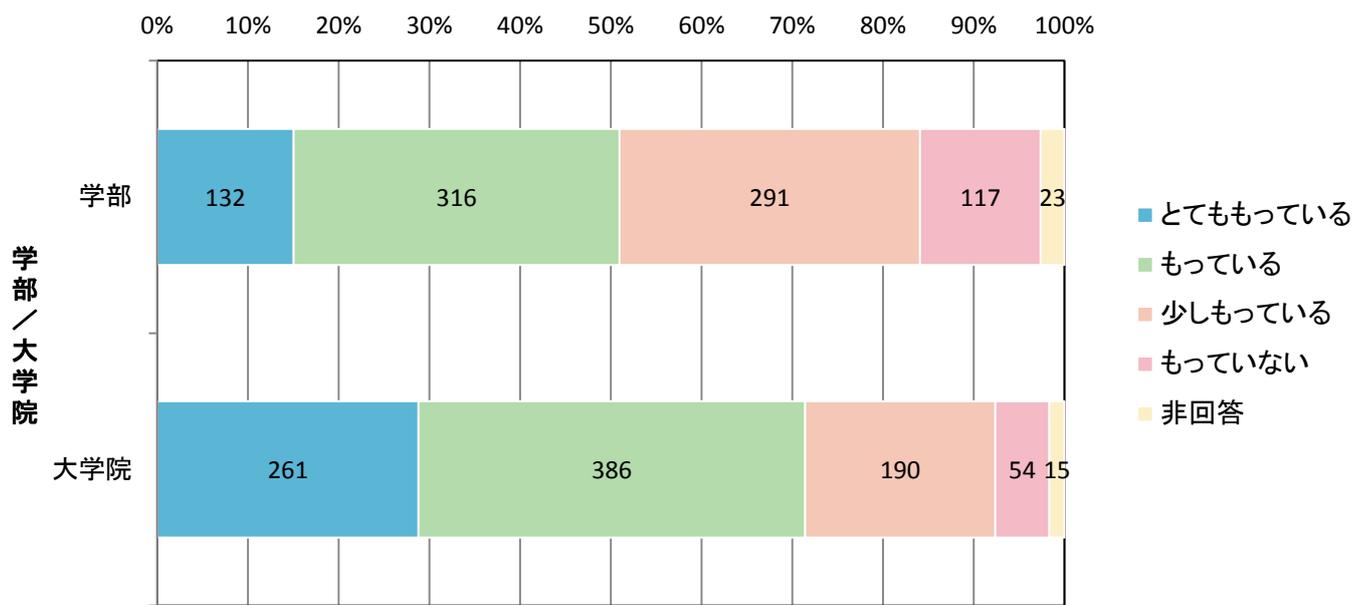


図 6. 2. 6 本学で学ぶべき(やりたい)目標

(5) 類、研究科、専攻等への満足度

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)の類、研究科、専攻等への満足度を比較すると、大きな差は見られなかった。

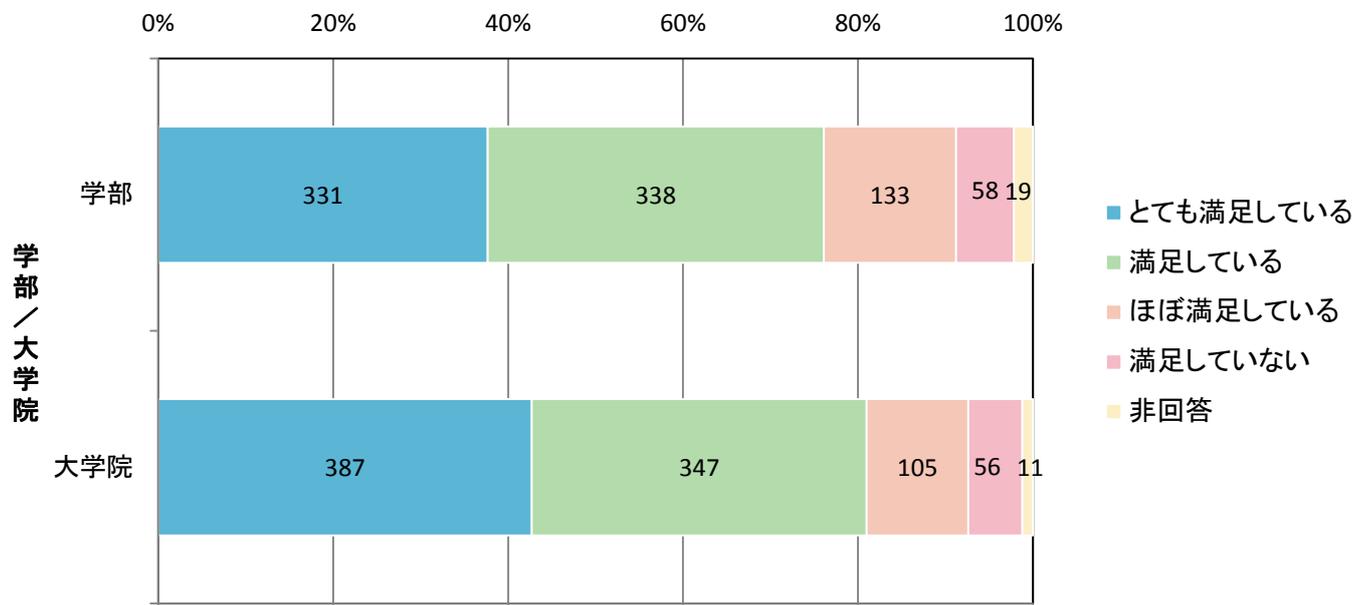


図 6. 2. 7 類、研究科、専攻等への満足度

(6) 本学入学後の留学経験

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)の留学経験を比較すると、大学院生の方が留学経験者の割合が高いということがわかった。

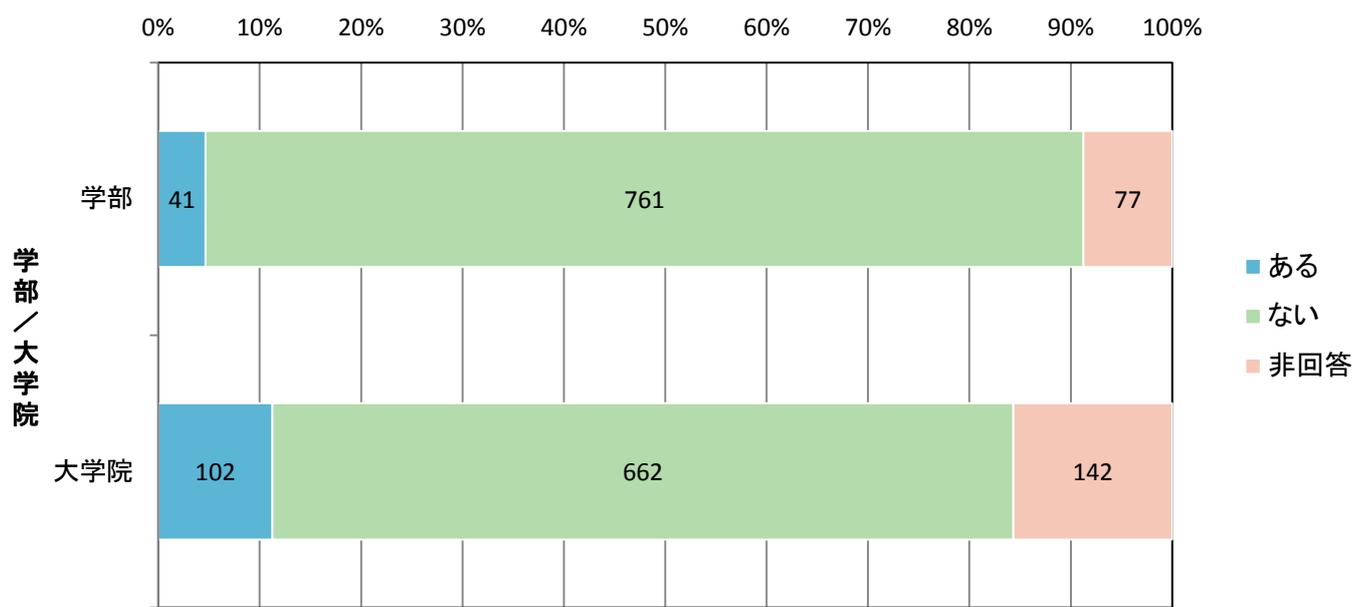


図 6. 2. 8 本学入学後の留学経験

6. 調査結果分析

(7) 留学への意欲

学勢調査 2012と2014の結果から東工大学生の留学への意欲を比較すると、留学したいと思っている学生が増加していることがわかった。

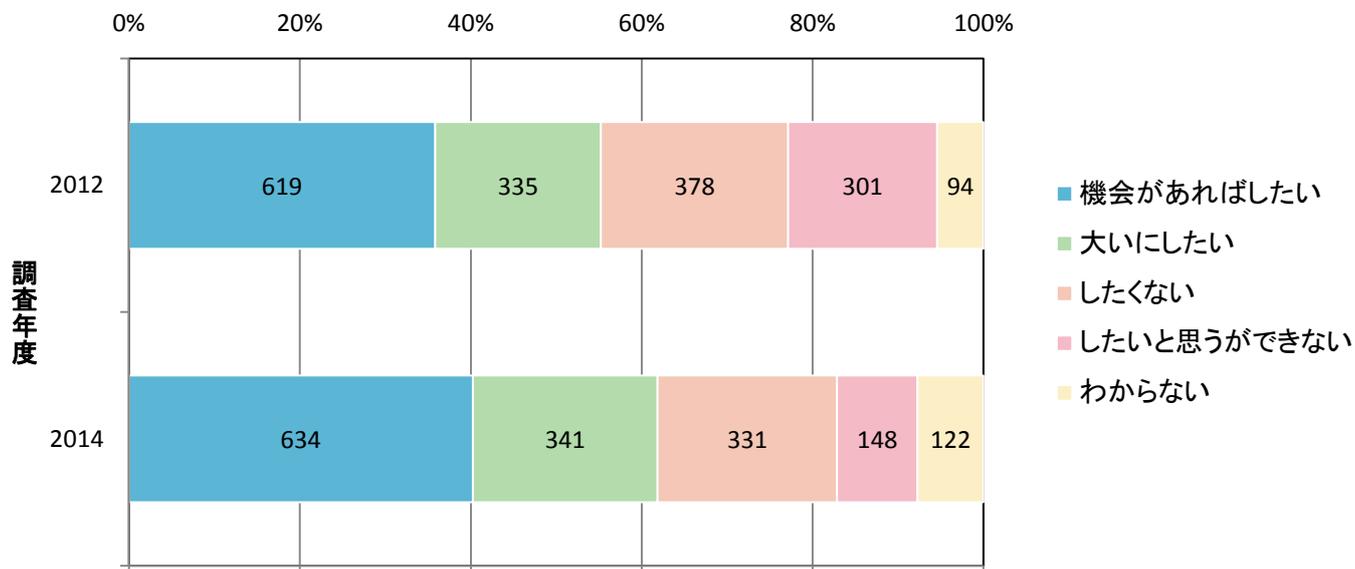


図 6. 2. 9 留学をしたいと思うか

(8) 大岡山-すすかけ台間の移動頻度

学部生と大学院生(修士・博士・研究生を含む)の大岡山キャンパスとすすかけ台キャンパス間の週間移動頻度を比較すると、大学院生の方が、移動頻度が高いことがわかった。



図 6. 2. 10 大岡山-すすかけ台間の移動頻度

各キャンパス、地区の学生の大岡山キャンパスとすずかけ台キャンパス間の週間移動頻度を比較すると、主な活動場所がすずかけ台キャンパスと緑ヶ丘地区の学生の方が、移動頻度が高いことがわかった。

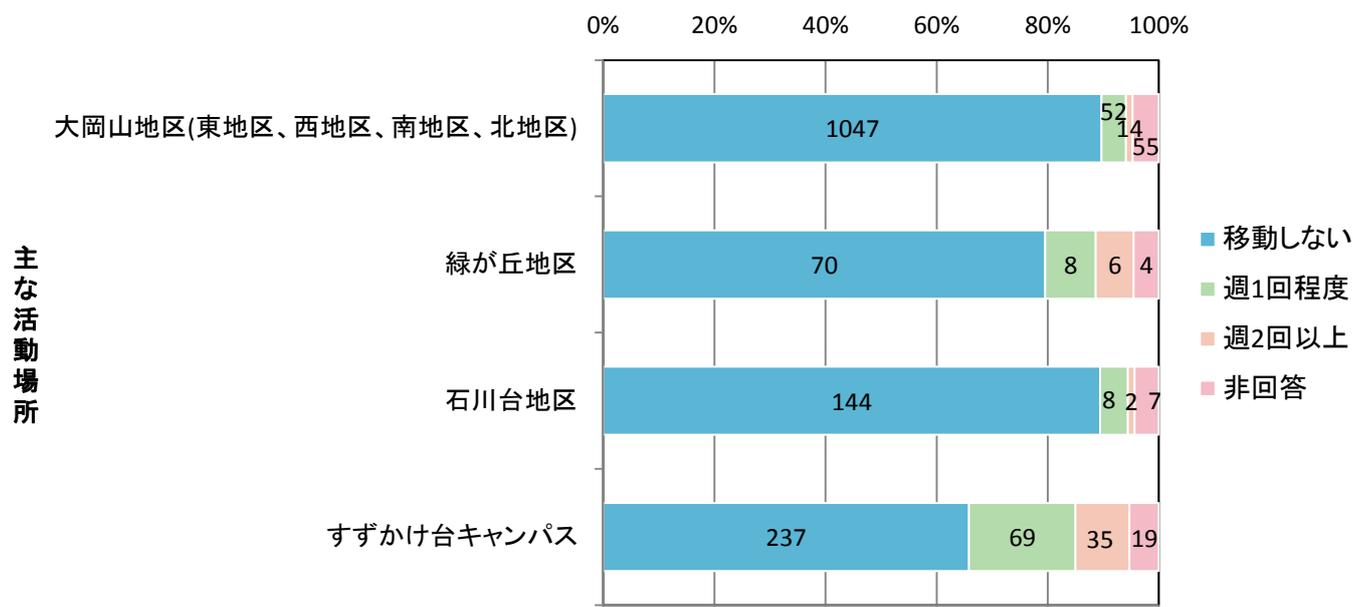


図 6. 2. 11 大岡山-すずかけ台間の移動頻度

(9) 附属図書館(オンラインサービスを含む)の利用頻度

各キャンパス、地区の学生の図書館の利用頻度を比較すると、すずかけ台キャンパスの図書館の利用率は大岡山キャンパスより低いことがわかった。大岡山キャンパスでは、大岡山地区と石川台地区の学生の方がより図書館を利用していた。

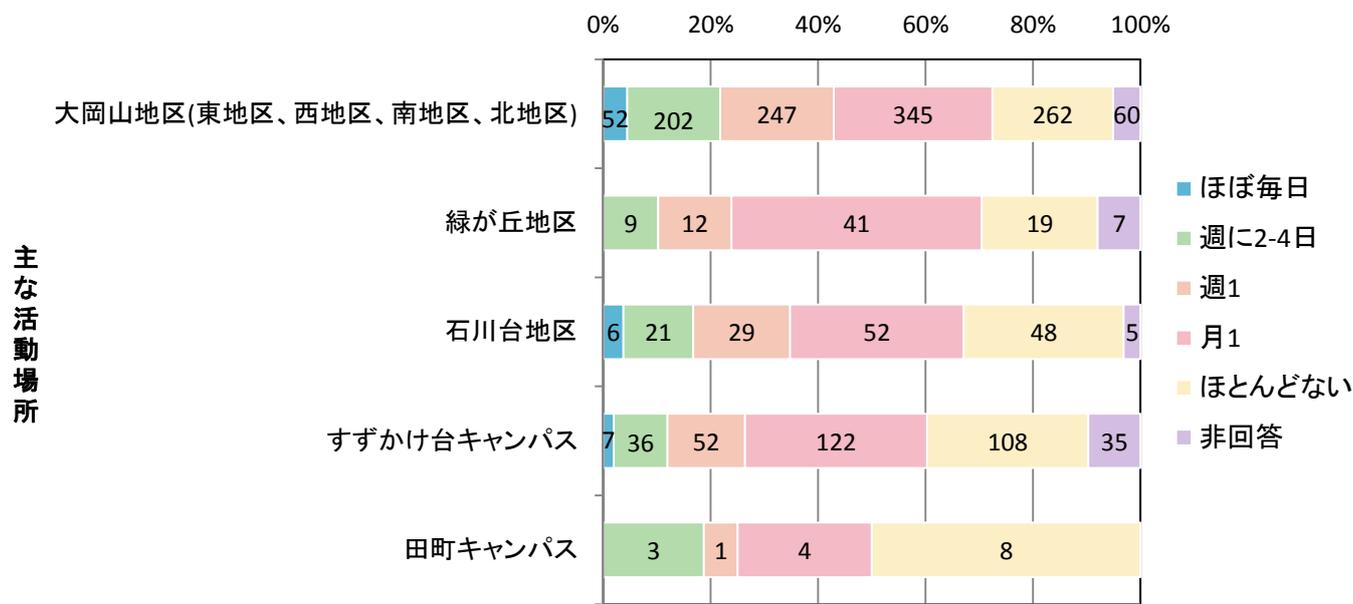


図 6. 2. 12 図書館の利用頻度

6. 調査結果分析

(10) 附属図書館の利用の主なもの

大岡山キャンパスとすずかけ台キャンパスの学生が利用している図書館サービスを比較すると、大岡山キャンパスの図書館の方が学習スペースの利用率がすずかけ台キャンパス図書館よりも高い傾向にあることがわかった。

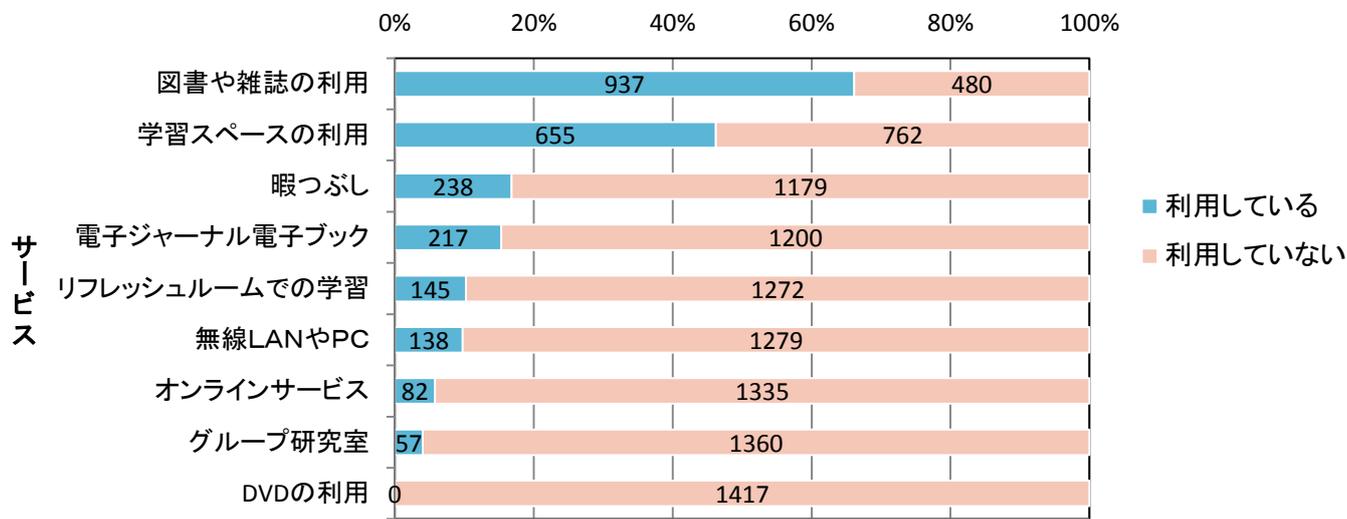


図 6. 2. 13 附属図書館の利用の主なもの(大岡山キャンパス)

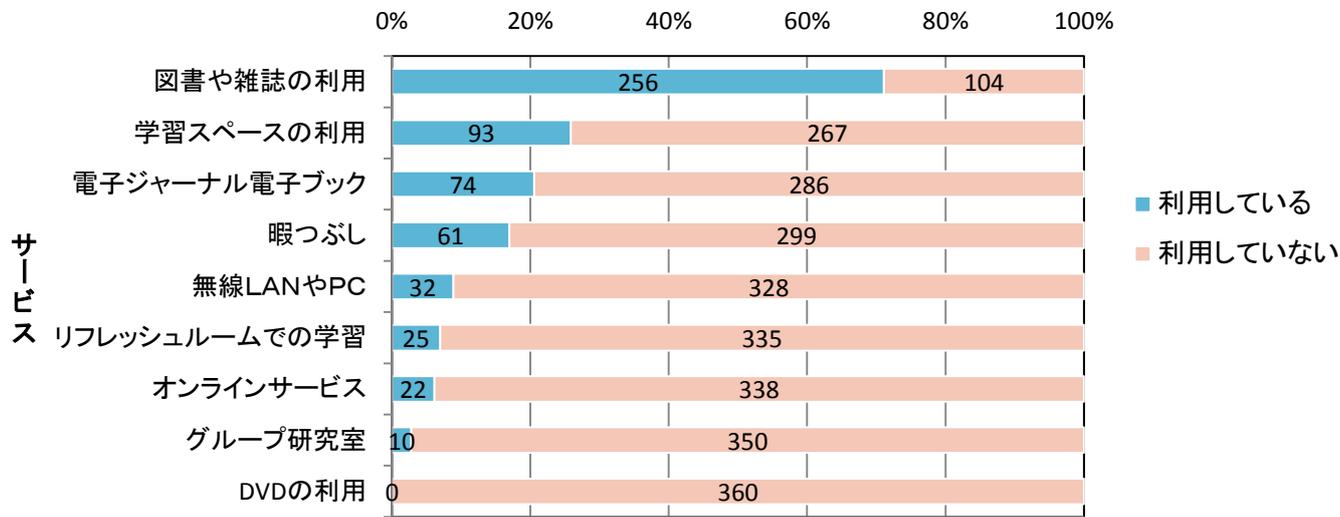


図 6. 2. 14 附属図書館の利用の主なもの(すずかけ台キャンパス)

(11) 附属図書館に充実させてほしい資料

大岡山キャンパスとすずかけ台キャンパスの学生が附属図書館に充実させてほしい資料を比較すると、すずかけ台キャンパスの学生の方がより専門書、学術雑誌と電子ジャーナルの充実を望んでいることがわかった。

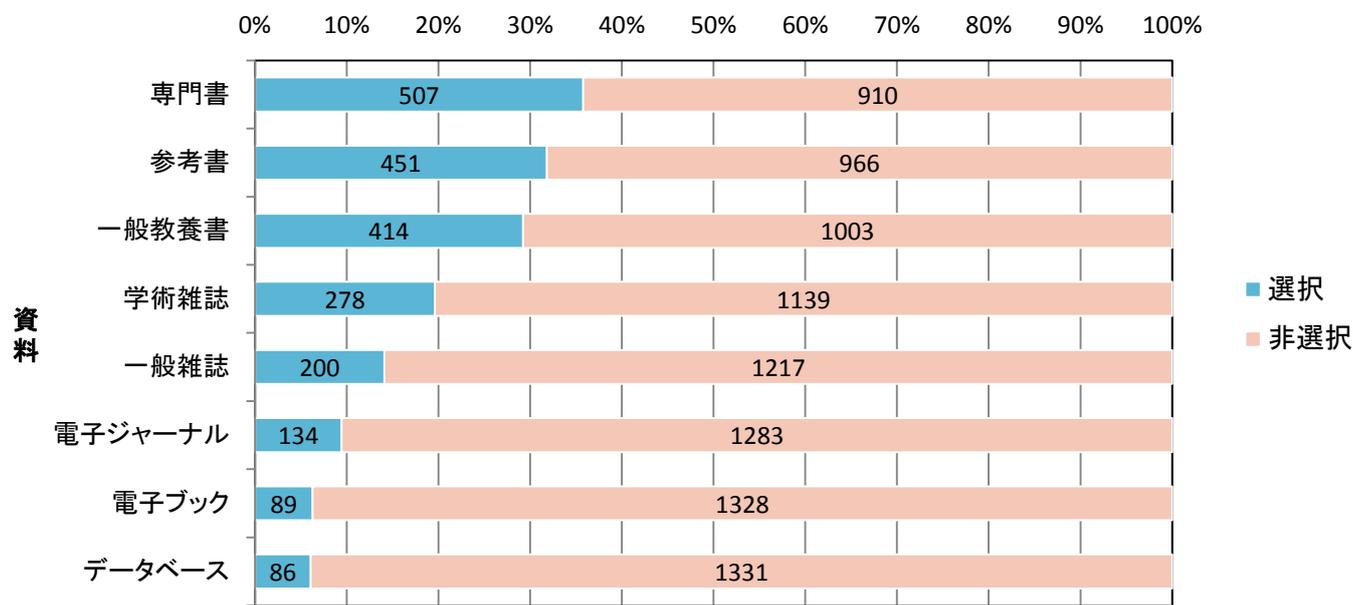


図 6. 2. 15 附属図書館に充実させてほしい資料(大岡山キャンパス)

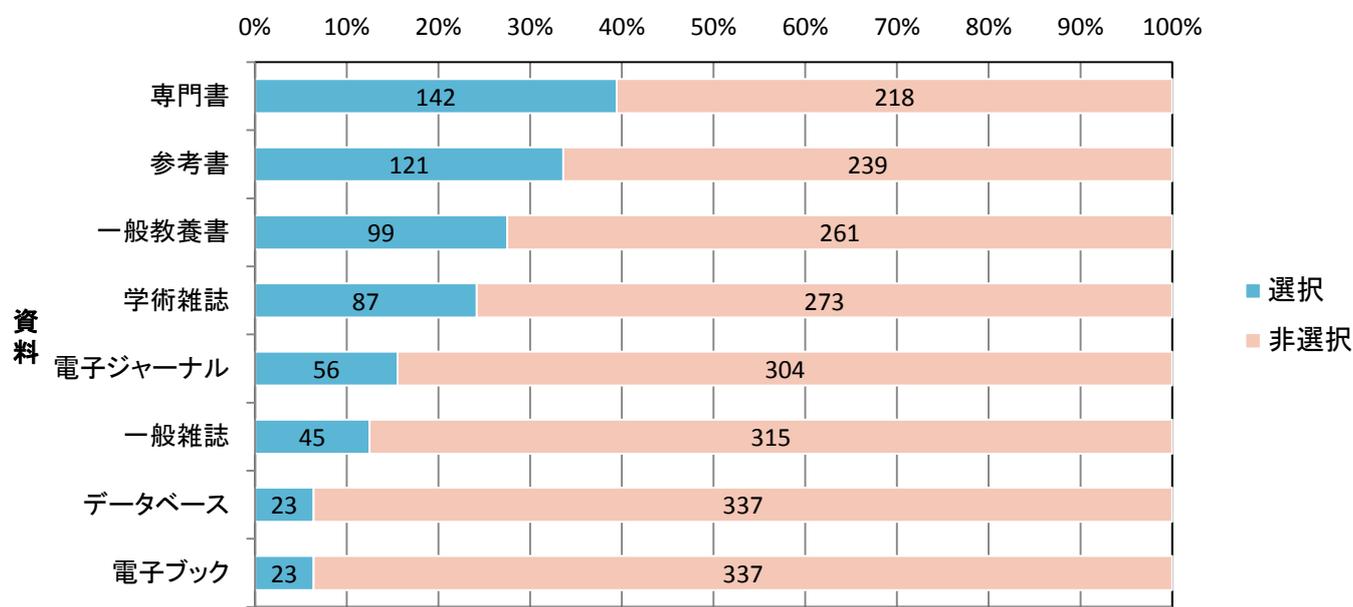


図 6. 2. 16 附属図書館に充実させてほしい資料(すずかけ台キャンパス)

6. 調査結果分析

(12) 知っている東工大のプログラム

学部生と大学院生が知っている東工大プログラムを比較すると、学部生の方が四大学連合複合領域コースとグローバル理工人育成コースを知っているが、それら以外のプログラムに関しては大学院生の方がより知っていることがわかった。

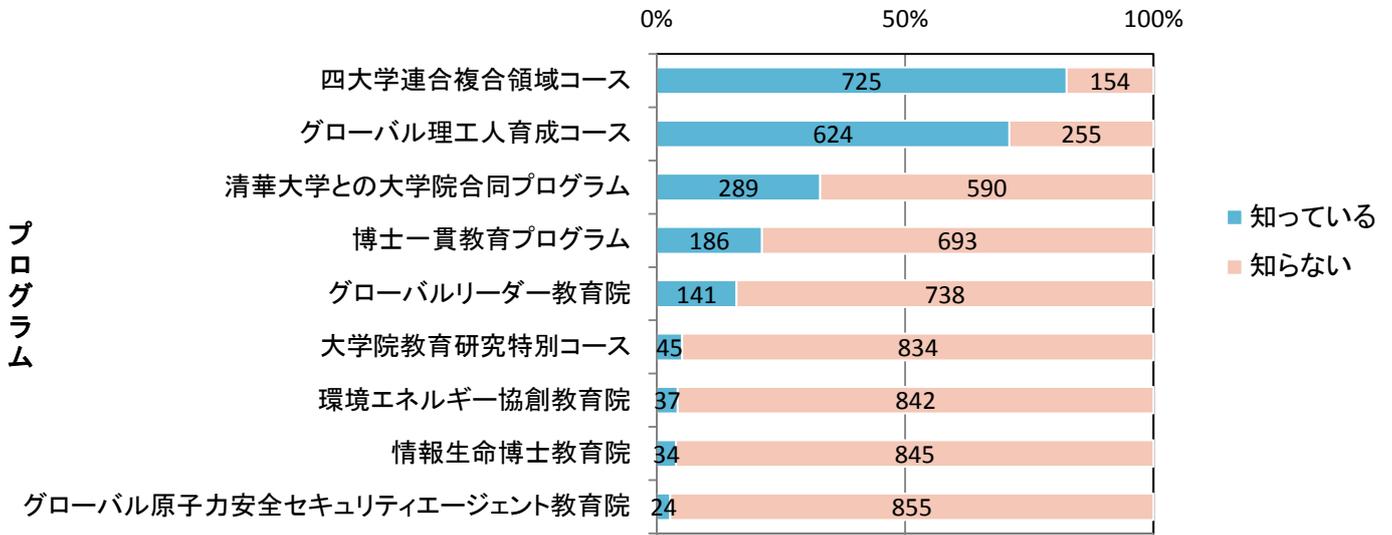


図 6. 2. 17 知っている東工大のプログラム(学部)

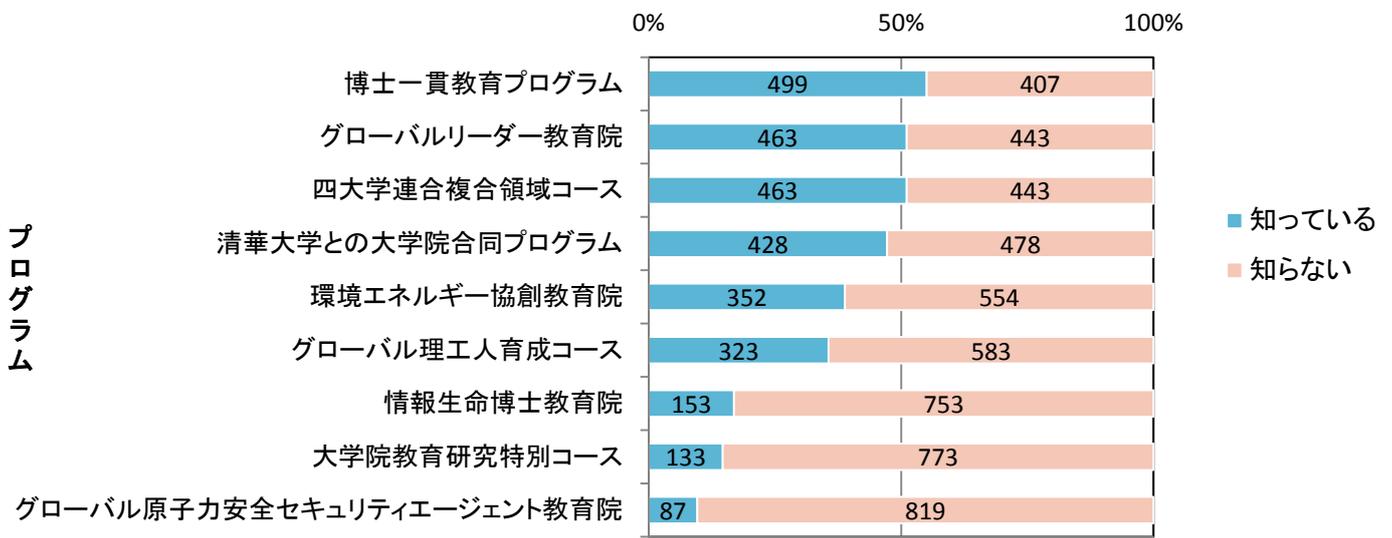


図 6. 2. 18 知っている東工大のプログラム(大学院)

日本人学生と留学生の知っている東工大のプログラムを比較すると、四大学連合複合領域コース、グローバル理工人育成コースと清華大学との大学院合同プログラムを留学生より日本人学生の方が知っていることがわかった。

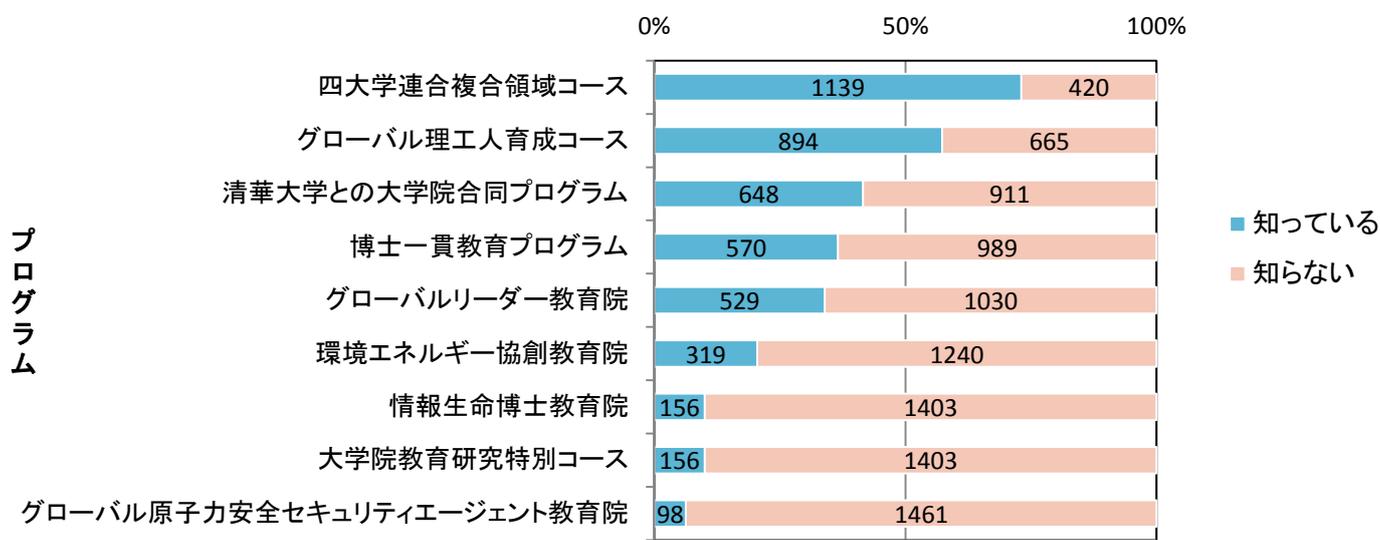


図 6. 2. 19 知っている東工大のプログラム(日本人学生)

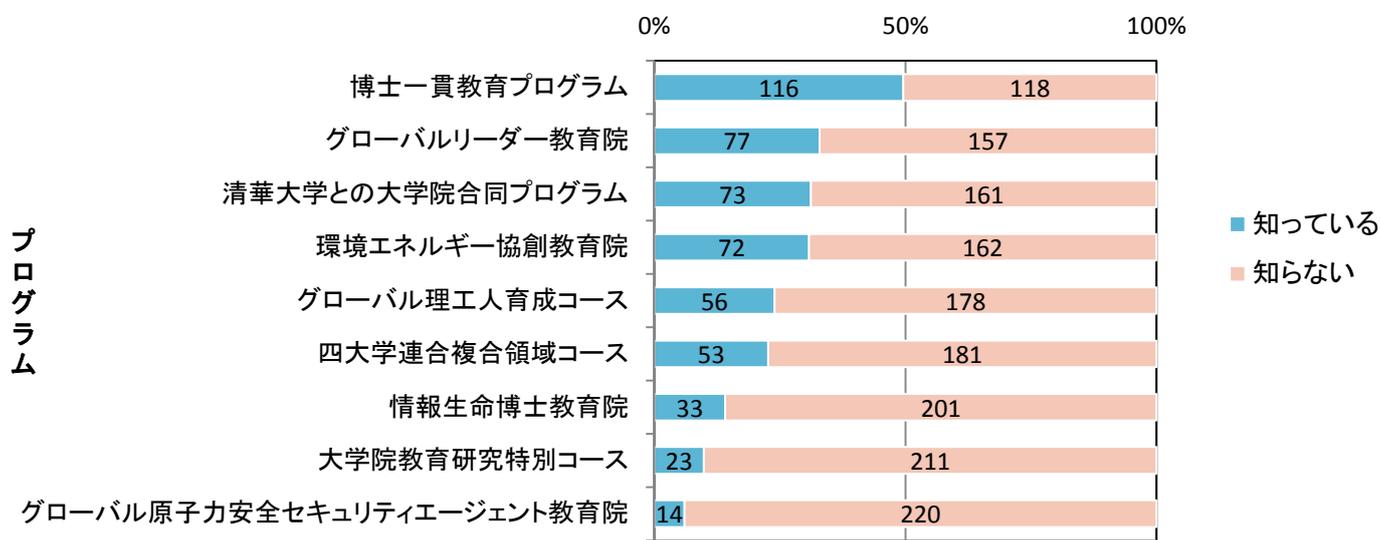


図 6. 2. 20 知っている東工大のプログラム(留学生)

6. 調査結果分析

(13) 参加してみたい東工大のプログラム

学部生と大学院生の参加してみたいプログラムを比較すると学部生は四大学連合複合領域コースとグローバル理工人育成コースに興味をもっていることがわかった。一方、大学院生は、グローバルリーダー教育院に参加してみたい人が一番多いことがわかった。

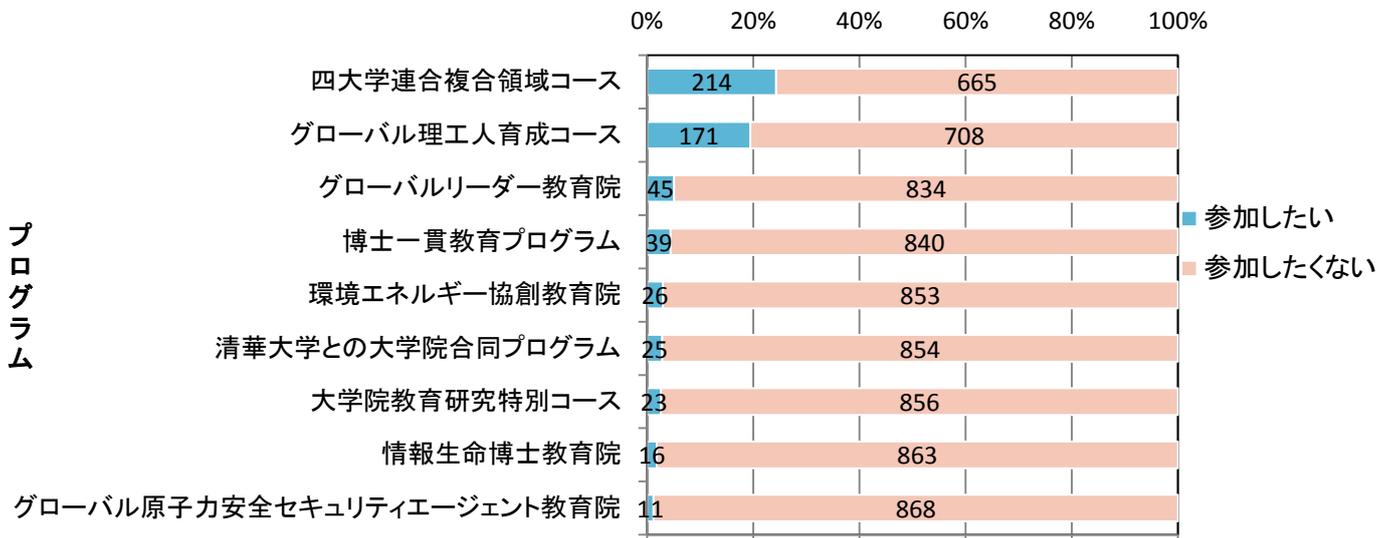


図 6. 2. 21 参加してみたいプログラム(学部生)

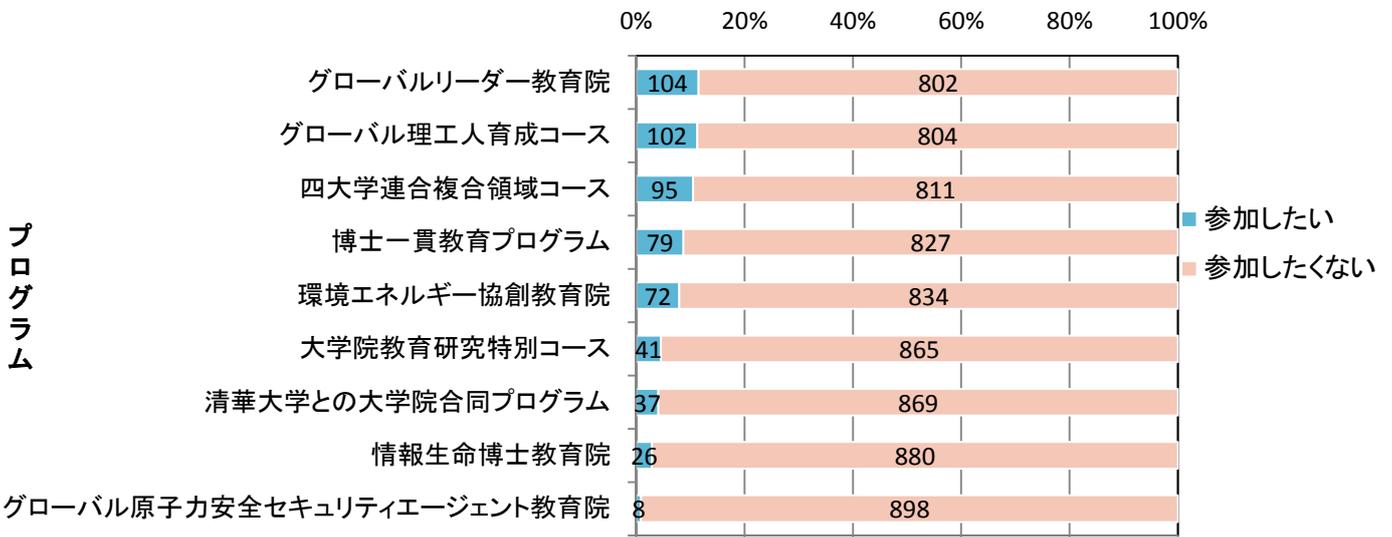


図 6. 2. 22 参加してみたいプログラム(大学院生)

日本人学生と留学生の参加してみたいプログラムを比較すると、全体的に留学生の方が東工大のプログラムに興味を持っていることがわかった。日本人学生は留学生より四大学連合複合領域コースとグローバル理工人育成コースに興味を持っていることがわかった。

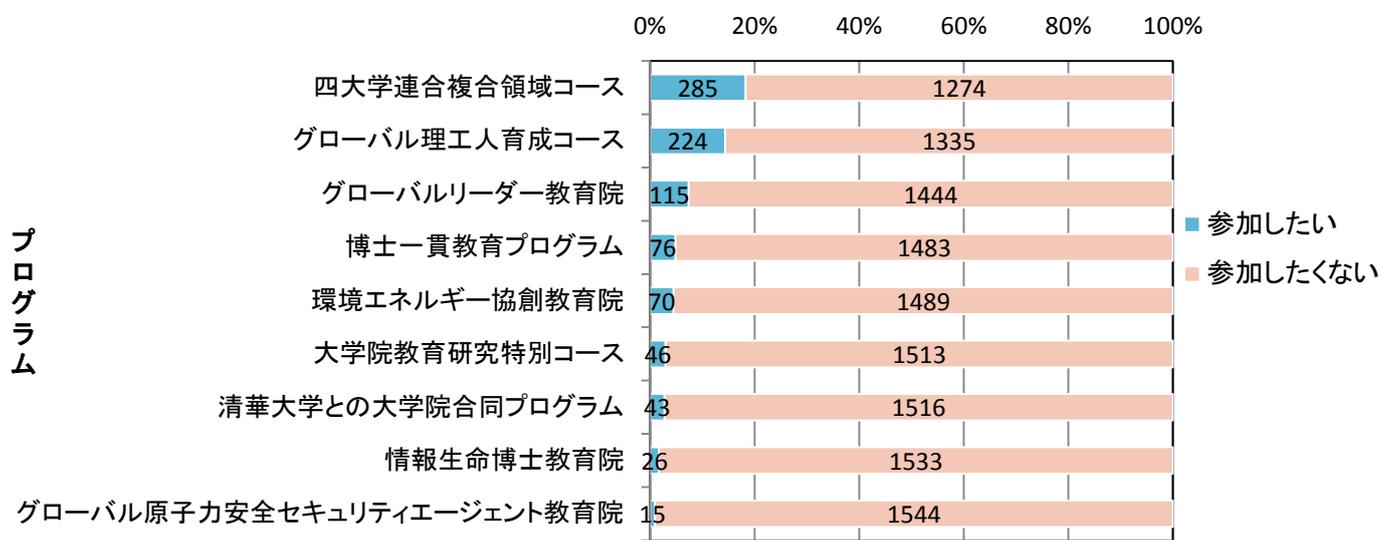


図 6. 2. 23 参加してみたい東工大プログラム(日本人学生)

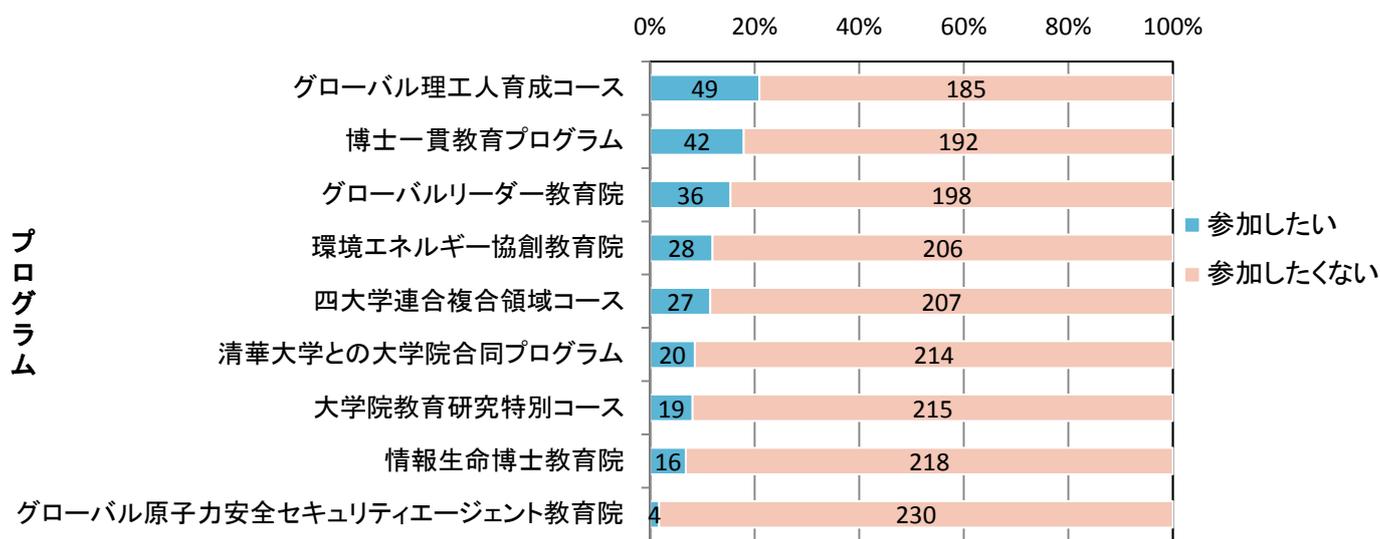


図 6. 2. 24 参加してみたい東工大プログラム(留学生)

6. 調査結果分析

6.3. キャンパスライフ

(1) 食堂の質

大岡山とすずかけ台の学生の食堂の質について質問の結果を比較すると、キャンパスごとの差はほとんどないことがわかった。



図 6. 3. 1 キャンパスごとの学食の質

(2) 分煙

大岡山とすずかけ台の分煙の十分さを比較すると、大岡山キャンパスの方が分煙が不十分であることがわかった。

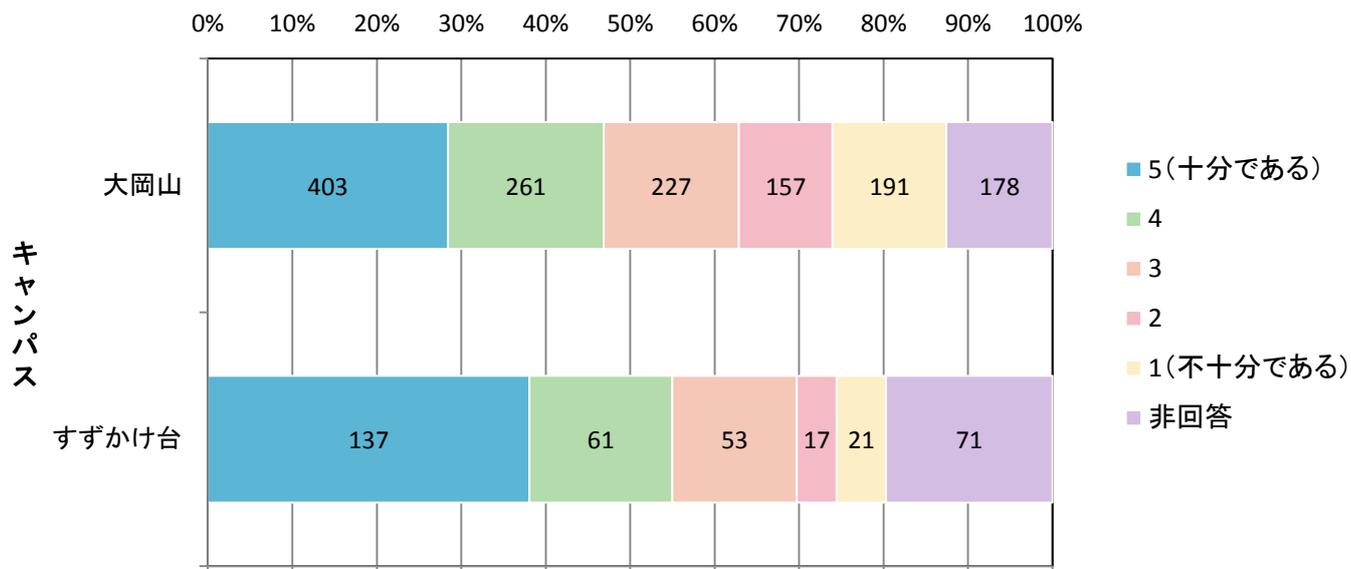


図 6. 3. 2 キャンパスごとの分煙

(3)駐輪場所

大岡山とすずかけ台の駐輪スペースを比較すると、キャンパスごとの差はほとんどないことがわかった。

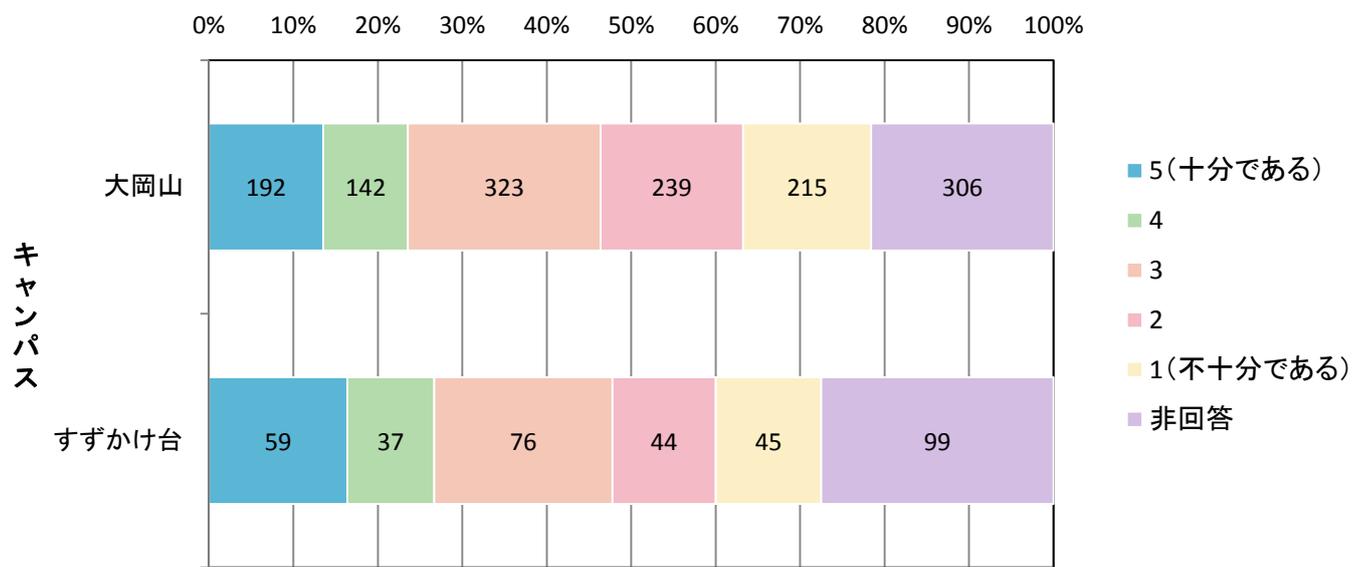


図 6. 3. 3 キャンパスごとの駐輪スペース

(4)教員

大岡山とすずかけ台の教員の対応への評価を比較すると、すずかけ台の方が教員の対応が適切であると学生が感じていることがわかった。

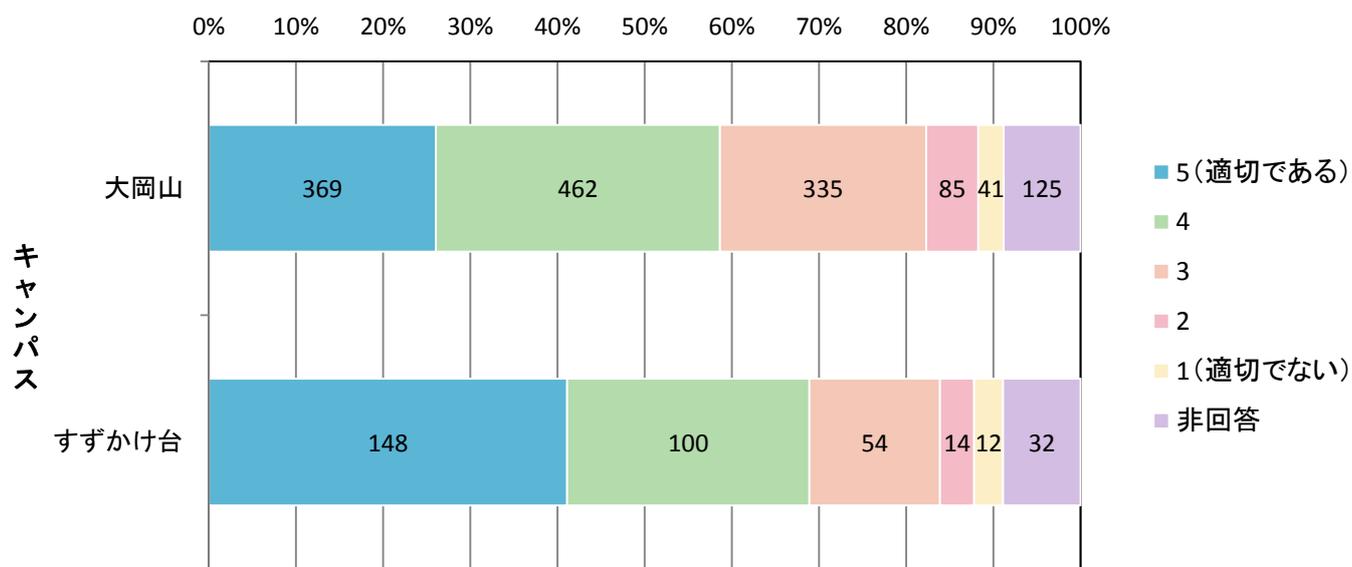


図 6. 3. 4 キャンパスごとの教員の対応の適切さ

6. 調査結果分析

(5)事務職員

大岡山とすずかけ台の事務職員の対応への評価を比較すると、すずかけ台の方が事務職員の対応が適切であると学生が感じていることがわかった。

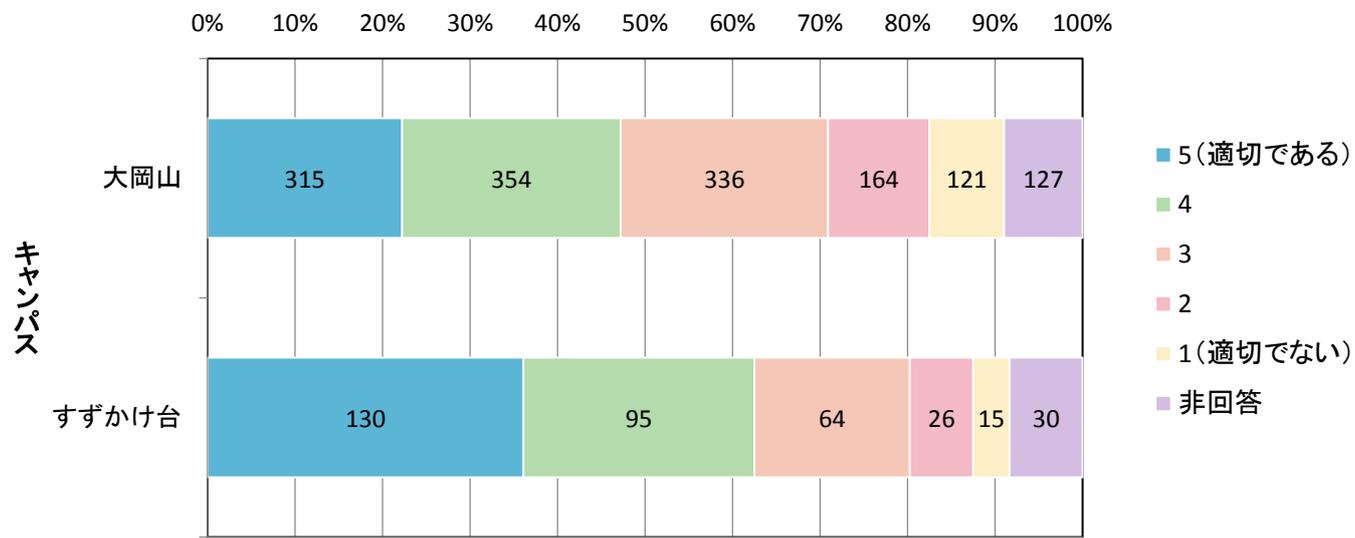


図 6. 3. 5 キャンパスごとの事務職員の対応の適切さ